京城日報
刊 日
京城日報社

オツト前大使夫妻 大宮御所伺候

【東京電話】近く歸國する前駐日ドイツ大使オツト氏ならびに同夫人は廿九日午前十一時大宮御所に伺候、皇太后陛下に謁見仰付けられ恭しく御暇乞ひを言上して御前を退下した

全面的に盛る小磯統理 十五億決戰豫算の特性

總額一億五千萬圓 十八年度本府追加豫算内容

總督府では、昭和十七、十八兩年度分の本府特別會計追加豫算につき過般來政府に折衝中のところ、同豫算を通過して廿九日次の如く追加豫算の内容を發表した、この結果昭和十七年度分追加豫算は三千四百八萬圓で既定豫算額と合して總額十一億五千八百八十萬圓となつた、また明十八年度分追加豫算は一億五千五百八十一萬圓ですでに發表の本豫算と合し總豫算額は十四億七千五百八萬圓となり、小磯統理による決戰半島に相應しき未曾有の尨大な豫算を現出することゝなつた

本府特別會計 追加豫算概要

(計數整理の結果異動することあるべし)

(一)昭和十七年度分 三千四百八萬圓

既定豫算額と合すれば昭和十七年度豫算額は 十一億五千八百八十萬圓 となる

(二)昭和十八年度分 一億五千五百八十一萬圓

本豫算と合すれば昭和十八年度豫算額は 十四億七千五百八萬圓 となる

追加豫算主要事項

◇十七年度追加豫算

一、米穀獎勵金 三五二(萬圓)
二、重要肥料助成金(大豆を含む) 三三三
三、製鐵用輸入石炭補助 四七
四、港灣荷役能率增進助成金 八七
五、貨物增加に伴ふ鐵道局經費の增加 三八一
六、鐵道改良費の繰上 七三一
七、旱害救濟工事 二九九
八、旱害に依る地方團體歳入缺陥補助 三〇九
九、外國輸入に要する經費 四六二
一〇、其の他戰時勤勞手當及臨時特別警備、防空監視等

◇十八年度追加豫算

一、重要肥料助成金 一、一〇七
二、移入石炭運賃補助 八八
三、製鐵原鑛獎勵金 三〇〇
四、船舶建造補助 二九八
五、港灣荷役能率增進助成金 三二一
六、自動車保有補助 五〇
七、重要鑛物增產獎勵 五八四
八、重要鑛山送電施設 三二〇
九、增稅に伴ふ地方團體交付金及徴稅費等 一、〇八〇
一〇、貨物增加に伴ふ鐵道局經費の增加 一、〇三一
一一、鐵道枕木、石炭費等の增加 一、一三七
一二、專賣局外鹽購入費の增加 八二八
一三、煙草値上に伴ふ葉煙草賠償價格引上等 三八六
一四、第一豫備金 二〇〇
一五、第二豫備金 一、一〇〇
一六、其他戰時勤勞手當等

向豫算外契約中毫に發表せるものゝ外主なるもの左の如し

朝鮮重要產業資金債券元利保證、戰時災害保險損害補償金融通損失補償、糧穀統制機關損失補償

殆んど原案通り編成 水田財務局長談

【東京電話】朝鮮總督府所管にかゝる明十八年度豫算案は嚢に決定された本豫算に追加豫算一億五千五百八十一萬圓を加へて總額十四億七千五百八萬九千餘圓の巨額となつたが、豫算總會の開かれた廿九日朝、水田本府財務局長は内務省政府委員室において十五億豫算が決戰豫算として小磯統理を全面的に盛つたものである點を强調して次の如く語つた

追加豫算案においては編成技術上租稅、專賣收入增等の新たなる增收分を財源とするものはすべてこれを追加豫算として編成したゝめに從來の追加豫算とは著しい相違を見せた、追加財源たる增稅案は内地と同一趣旨に出た間接稅を中心とした增收と煙草の値上げである、增收は内地と同一内容のものであるが、これに朝鮮の事情を加味し免稅點、稅率等には若干の考慮を拂つた、增稅額は十八年度において六千四百餘萬圓、平年度において八千餘萬圓、また煙草値上げによる專賣增收は十八年度六千四百餘萬圓でこれに剩餘金繰入公債發行八百萬圓をもつて追加豫算一億五千五百萬圓を賄つたわけである、追加豫算歳出項目の主なるものは重要鑛物增產、船舶增强、鐵道輸送力增强に伴ふ經費增、臨時軍事費繰入約四千萬圓等である、一先づこれで朝鮮から持參りした十五億豫算は殆ど原案通り編成し得たこととなつた、一億七千五百萬圓の繰延べをやり、なほ且つ總額十四億七千五百餘萬圓となつたことは徒らに計數の大を誇るべきではないが注目に値するものであらう、小磯新統理を全面的に盛り込み得たることは、この豫算案のもつ決戰豫算としての性格とあはせて明十八年度豫算の二大特性である

劈頭に增稅法案 取引所法案、東京都制案も上程 いづれも委員附託へ

衆院本會議

【東京電話】廿九日の衆議院本會議は午後一時十六分開會、直ちに日程に入り

一、臨時利得稅法中改正法律案
一、臨時租稅措置法中改正法律案
一、酒稅法中改正法律案
一、清涼飲料稅法中改正法律案
一、取引所稅法中改正法律案
一、砂糖消費稅法中改正法律案
一、物品稅法中改正法律案
一、遊興飲食稅法中改正法律案
一、入場稅法中改正法律案
一、特別行爲稅法案(以上政府提出)

ほか二件を一括上程、賀屋藏相提案理由を說明、これに對し

小野義一氏(高知) 今回の增稅は極めて徹底的である、直接稅の增徴を中心とする一層の增稅を行ふべきである、また現在憂慮されるインフレ對策として公債の特別發行制度を一般公募制とし市中消化に重點を置き、しかも公債發行は可能なる限り減少せしむべきである、行政簡素化は未だ不充分である、進んで中央官衙を一元化し、これを道府縣に及ぼすべきである

賀屋藏相 今日國民は大東亞戰爭完勝のため、總力をあげ各職域において勤勞に勵んでゐるので、政府は今回の增稅に當つても幾分の餘裕を殘した、增稅については十八年度は國民に一層の努力と忍苦とが要請される從つて國民生活の確保ならびに負擔の能ふ限りの緩和は一つの重點と考へ、政府は直接稅を增徴せずとも戰爭遂行にはいさゝかの差支へもないことを確信してゐる、第二に公債募集は支那事變以來資金撒布の膨張に伴ひこれに即應する如く公債發行を擴張してゐるが、このため一般公募化する必要はない、また現下生產擴充資金は公債發行と同樣極めて重要なる國家資金であるが、政府は努めて國民經濟の蓄積に立脚してこれが消化に當つてをり、當分この方針を持續する、最後に國營使用の節減、公債發行の減少に關しては國營使用は厘毛もいやしくせず、特に行政機構の簡素化などにより擴力經營の節減をはかつてゐるのであり、今後ともこの方針に變りはない

かくて各案を委員附託としついで

一、昭和十八年度一般會計歳出の財源に充つるため公債發行に關する法律案(政府提出)
一、樺太内地行政一元化に伴ふ樺太特別會計と他の會計との關渉に關する法律案
一、臺灣事業公債法中改正の件
一、臺灣官設鐵道用品資金會計法中改正法律案(以上政府提出)

ほか六件を一括上程、藏相提案理由說明のゝち委員附託

一、日本證券取引所法案

ほか四件を一括上程、同樣藏相提案理由を說明

小山倉之助氏(宮城) 一、日本有價證券取引所法案は戰力增强といかなる直接關係があるか

一、政府は現行株式會社制度を助長する意思ありや

本法は本質的に株式會社主義より資本と經營の分離を建前とする會社主義への移行を明確ならしめたか

これにより產業界は相當の影響を蒙るおそれなきか

一、株價形成ならびに價格形成は從來配當制限令および經理統制令で行はれてゐる、これを行へば新たに取引所を設置する要はない、特に取引所が生產擴充に果して來た從來の事實を知れば清算取引を東京、大阪の二ケ所に限定することなく各地でも行ふ必要があるものと考へる

賀屋藏相 一、經濟秩序の維持は戰力增强のためにもつとも必要であつて惡性インフレは凡ゆる方策を講じてこれを防止せねばならぬ現在わが國のインフレ防止對策は大體において完備してゐるがたゞ株價の點において少からぬ缺陥があつた、この株價形成機構を現下の要請に即して是正して行かんとするのが株式取引所機構改革の一原因である

一、企業形態としては株式企業の方法を原則とし、營團その他特殊營團の方法は特別の理由ある場合にのみ限定してゐる、從つて資本と經營を分離するといふ如き問題は起り得ないし、政府もまた資本と經營を分離する意圖を有してはゐない

一、政府が新機構に出資した理由は專ら取引所を育成强化しもつて戰時經濟の完璧な運營を期せんとするにある

一、株價形成について政府が發言せんとするのは株價適正保持の觀點から出たもので取引所自體において時局が要請する株價形成に當ることは望ましく、政府も取引所がさうなれば敢へて株價形成に發言するものではない

一、東京、大阪の二ケ所に清算取引所を限定したのはこの二ケ所にわが國經濟の重點が集中されてゐるからである、その他の場所に設置するか否かについては考慮してゐない

以上で日本有價證券取引所に關する質疑應答を終へ、右五件を委員附託とし、ついで

一、東京都制案(政府提出)

を上程、湯澤内相提案理由を說明し、これに對し

深澤豊太郎氏(静岡) 東條首相は一切を戰力增强に集中すると言明したが、都制案はこれと如何なる關係があるか

湯澤内相 政府は本都制案は現時の行政に最適の案たることを信じてゐる

本多市郎氏(東京) 都長官の選定に當つては官選、公選の長所をとられたい、また自治權の尊重には一段の考慮を拂はれたい

湯澤内相 都制は現行の府を包括して適用するを適當と考へる、また都長官の任命は官選であるから官吏の任命と同じである、自治權は從來どほりが適當と考へる

以上をもつて質疑應答を終へ東京都制案を委員附託とし散下國雄氏の動議により日程を變更し、去る廿四日逝去せる大神田重治氏(東京)に對し櫻井祐幸氏(東京)弔悼演說を行ひ午後五時十五分散會

國民生活の息拔き 直接稅增徴を見合す

藏相答辯

【東京電話】政府は今議會に間接稅の增徴を中心とする平年度十一億四千萬圓に上る增稅案を提出したが、賀屋藏相は廿九日の衆議院本會議において小野義一氏(高知)の質問に對し、直接稅の增徴を見合せた理由に關し左の如く率直にその所信を披瀝した

藏相答辯の要旨 今日直接稅の增徴すべき相當の理由の存することは私もこれを認めるが、しかし國民はこの戰爭に勝ち拔くためにあらゆる努力と忍耐を要請され、しかも職域においてその最高の勤勞能率を發揮しなければならぬ、日常生活においても必要品の配給はじめ衣食住に多少の不便が存しそのうへ政府としては多額の國民貯蓄を完遂しなければならぬ、しかしてこの努力と忍耐は十八年度においてはさらに倍加すると睨むのである、從つて私はもしこれを少しでも緩和し、かつ緩和することが生產增强上有効な措置であるならばこれを實行すべきであると考へた、直接稅の增徴は國民生活上一つの息拔きをつくる意味において見合はせることゝした、わが戰時財政は直接稅の增徴を十八年度において實行せずとも何ら支障なしと確信して間接稅の增徴のみに止めた次第である

議會展望

【東京電話】…施政演說に對して代表質問が行はれないといふことと『吾等の東條』が登院しないといふことは再開一日目の議會を何んとなく淋しからせたがそれも首相の病故とあつては如何ともし得ないところ、しかし決戰議會には、そんな感傷は許されない、廿九日の両院にはそれぞれ藏相ともに大いに張切り所謂快速調の審議振りを見せた

◇……貴族院本會議は午前中二時間をもつて政府提出日程三十四件の法律案全部を一瀉千里の勢で委員附託とした、これで貴族院審議の中心は全く委員會に移つた形であるが三十五件中には朝鮮として忘れてならない兵役法中改正法律案がある、速かなる可決を望むものは朝鮮のみではあるまい

◇……衆議院では初の豫算總會を開いた、同時に貴族院で國民貯蓄組合法中改正法律案外六件の提案理由を說明しなければならなかつた賀屋藏相は初日早々から掛け持ちの多忙さ、貴族院から駈けつけて豫算案を說明、直に秘密會に入り(物動計劃の内容について政府側の說明を聽取するためである)總會劈頭三日連續の秘密會—こゝにも決戰議會の臭がする、貴族院本會議の『質問なし』と違つて衆議院では質問を許した、上程された法律案は增稅關係赤字公債關係法律案に日本證券取引所法案、東京都制案等世が世ならば一日や二日では一寸片づかない重要法案である、これに對して小野義一、小山倉之助、深澤豊太郎、本多市郎の四氏が立つて質問戰を展開したのであるが、これに對する藏相内相のそれぞれの人柄を見せて面白い對象であつた

けふの兩院

貴族院 本會議なし

委員會 國民貯蓄組合法中改正、在滿日本人の身分に關する滿洲國裁判の効力に關する法律案、商工經濟會法案、帝國鑛業開發會社法中改正、藥事法案、肥料配給統制法中改正の各特別委員會を何れも午前十時開會、正副委員長互選後審議續行、さらに恩給法中改正特別委員會を午後一時開會

衆議院 本會議午後一時開會、市制中改正法律案外三件、醫藥國營法案外一件、農業保險法中改正法律案外三件、公益營團法案外二件、その他四件を逐次上程、政府の提案理由の說明があり醫藥團體法案、農業保險法中改正法律案、公益營團法案についてはそれぞれ質問が行はれそれぞれ委員附託として散會

豫算總會 午前十時開會、政府の說明が行はれる

陪審法の一時停止

貴院本會議上程

【東京電話】國民の司法參與の唯一の道として大正十二年に成立、昭和三年十月から全國的施行をみた陪審法を大東亞戰爭中一時停止する法律案が廿九日の貴族院本會議に上程された、陪審裁判は最近減少の一途を辿り、昨年、一昨年とも全國でわづか一件といふ極めて少數であつたにもかゝはらず市町村では四年ごとに陪審名簿を作製しまたその期間内でも記載事項の變更があればその訂正に應ぜねばならず、非常に煩瑣な手數を要するのでこの際一時停止してほしいとの要望が強まり、司法省でも『陪審法はその施行を停止す』との法案を提出するに至つたのである、なほ法案には附則として本法律廢止前に公判期日の確定してゐる事件は除外し陪審公判を進めること、また停止前に陪審裁判の確立した事件については公訴費用と罰則は陪審法の適用を受けること

の規定が設けられてゐる、なほ司法省では本法はあくまで一時停止の措置として廢止の前提たらしめるものではない點を强調してゐる

北京特別市長更迭

【北京二十九日同盟】華北政務委員會では廿八日余晋龢北京特別市長の建設總署督辦就任に伴ふ後任に山西省長蘇體仁氏を決定した

總督府辭令(廿八日附)

▲鐵道局書記 新井信次郎▲同林太郎任鐵道局副參事(六等)=各通=▲鐵道局書記 白田三郎▲同長瀬明治▲同大場好▲同森川貞三▲同郡司保▲同栢木唯一▲同津田義一▲同角本誠一▲同後藤助▲同川崎尚志任鐵道局副參事(七等)=各通=▲鐵道局技手栗田小門▲同江崎收▲同佐藤好尚▲同羽月助次▲同松平亮任鐵道局技師(七等)=各通=▲忠南郡屬佐々木豊久任道理事官(七等)命忠南在勤▲江原道郡屬岩橋貞司任道理事官(八等)命江原在勤▲鐵道局副參事富金原修太郎▲同坂本茂一▲同岩岡政吉▲同渡邊清吉▲同山口左一▲同吉田貫▲同桑原列治▲同山本政治▲同新田政三▲同山田通治▲同村上秀治▲同安元宇吉依願免本官=各通=▲慶北朝鮮產業技師竹本豹永依願免本職

消息

◇尾崎史郎氏(朝鮮煙草專務)東上中のところ三十日〃あかつき〃で歸城

◇高橋省三氏(日本マグネ社長)三十一日京城發東上

◇中馬越之助氏(鄕軍本部參與)二十九日〃大陸〃で東上

坪上駐泰大使 二月上旬歸任の豫定

【東京電話】去る四日入京以來大東亞省はじめ各方面と重要事務打合せ中であつた坪上駐泰大使は各般の打合せも大體終了し、また廿一日發表された追加豫算案により日泰文化協定實施に伴ふ具體的施策に關しても本格的決定を見たので、二月上旬東京發歸任の途につくことゝなつたが、これよりさき目下歸朝中である日泰文化協會會長柳澤健氏は決定した具體策を攜行二月四日東京發一足さきに歸任して早速現地の準備にとりかゝることゝなつた

東條首相の重大聲明 協力の實をあげよ

比島軍政監、比島要人に要望

【マニラ廿八日同盟】比島軍政監は廿八日午後六時卅分マニラホテルにバルガス比島行政長官以下各長官、アキノ新比島奉仕團副總裁、ギント市長などを招き東條首相演說に關聯し、左の如き談話を行ひ比島人に對しさらに積極的協力を要望した

軍政監談

東條首相は今八十一議會再開劈頭の施政演說に當りビルマ、比島および印度に關し次の如き重大聲明を發表した

一、ビルマ 遲くとも本年中にはビルマを獨立せしむべきこと

二、比島 比島人の帝國に對する協力および治安の回復も向上しつゝあるをもつてさらに衷心より協力の實をあぐるにおいては成るべく速かなる時期においてわが聲明を實現せんとするものなること

三、印度 印度内外を問はず、印度人の獨立運動に對し全幅の協力を惜まざること

ビルマの獨立は右の聲明の如く遲くも本年中には必ず實現せらるゝこととなつた、抑々ビルマが獨立するといふことは一に全アジア民族を解放して萬邦各々その所を得せしめんとする日本の大東亞共榮圏確立の理念、すなはち大東亞戰爭遂行の日本の眞義を實證することにほかならぬ、同時にビルマがかくも速かに獨立の榮譽を得たのはこれまた一に全ビルマ人が作戰開始以來徹頭徹尾眞劍に日本と協力し、英國および重慶勢力を完全に一掃し、軍政下に一人の反抗者もなく全民衆打つて一丸となりビルマ人のビルマ再建の實をあげて來たからにほかならぬ、次に比島の獨立はさきに宣明せられた大日本帝國の方針をさらに明確にしたものである、抑々日本は上御一人に統率せられた神祇の國であり、一度約束したことは必ず履行し來つた國である、全比島民諸君は日本の軍政一ケ年の施政によりこの點を充分に認識し得たと信ずるものである、比島がさらに衷心より協力し、その實をあぐるにおいてはこれを獨立せしむることは確定事項なるにより問題はその時期にあるのである、しかしながらこれらはいづれも比島人自身の手により解決し得るものである、こゝにおいて比島人諸君に要望したきことは比島の獨立を一日も早からしめんためには

一、全比島一千六百萬民衆が過去を清算し、速かに一億となり、軍政協力の實をあぐるとともに米國敗殘兵および島内の兵備を絶無ならしめること

二、軍政部指導のもとに經濟再編成に全力を盡すのみならず、なほ進んで自發的に經濟再建に努力すること

三、速かに精神的、思想的に東亞本然の姿に還元し、これを本基として東洋的社會組織の再編成をなすこと

右三點の實踐にひたすら邁進あるのみである、今や比島人諸君は速かに大東亞戰爭遂行の根本理念を把握し、さらに衷心誠意をもつて共榮圏確立に協力の實をあげ、速かに獨立の榮譽を獲得せんことを希望する

榮譽まさに掌中 軍政に全幅的の忠誠

バ長官演說

【マニラ廿九日同盟】比島行政府長官バルガス氏は廿九日正午行政府において各長官に對し比島民は日本の施政に對し一致協力と新比島建設を要望したが、これに對しバルガス長官は廿九日比島民に對し、東條首相の施政演說において比島に將來獨立を附與すべき旨聲明確言し、之に關し比島軍政監よりも廿八日午後談話を發表、全比島民衆に對し一大東亞共榮圏の一翼として力強い比島を再生せしむべき決意を披瀝した、なほバルガス長官の演說は同時に全比島に放送された、演說全文左の通り

二十八日帝國議會において東條首相が日本の確固不動の方針として可及的速かなる時期において比島に獨立を許すべき旨嚴明に再び聲明せられたことは私ども感謝に堪へないところである、比島民はこの感謝を永久に忘れることが出來ない、これは大日本帝國の比島に對する方針が崇高にして寬容なることを明示する證左の一つであり、全比島民をして日本は比島民が大東亞共榮圏の有爲なる一翼としての新比島を建設するため徹底的に日本に協力すべきことを絶對の條件として獨立を附與すべしとの約束を果す決意を有することを確信せしめるものである、私はこゝに課せられたる責任のいよく重大なることを痛感するものである、この目的のため比島民は大日本帝國の大理想實現のため、さらに大同團結しその勢力を一段と强化することを信じて疑はざるものである、私は軍政監閣下が比島獨立に關し終始非常な關心を抱かれ、米國政府が常に比島人をだまして來た約束と異り比島人のため實際上の大本を示されたことに對し深く感謝するものである、從つて比島の獨立が早急に實現するや否やは一に比島民が如何に速にこの大本を實現せしめ得るかにかゝつてゐるのであつて、私は比島民衆が事の重大性を自覺し、多年の念願たる自由の理想達成に向つてあらゆる努力を傾倒すべく固き決意を有することを確信するものである、私は比島民が永年熱望し、前代未聞の大日本帝國の

濠も異常な關心

【ブエノスアイレス廿八日同盟】東條首相ならびに外相の議會演說に對しては濠洲政府筋が非常な注意を拂つてゐた樣子で、ABC放送局は廿八日次の通り述べてゐる

一、日本首相ならびに外相の演說は英濠政府筋でも東條首相の自信に滿ちた語調はビルマに對する獨立の附與とともに特に注目に値すると洩らしてゐる

一、太平洋において反樞軸軍の當面してゐる困難は日本首相の指摘するまでもなく承知してゐるところで、濠洲首相が再三の演說で强調してゐる通りだ

社說 半島の增稅と國民生活

一

内地に呼應して、朝鮮でも間接稅を中心とする增稅案が決定した。增稅の内容はその方針において、またその數量において内地と同樣であるが、たゞ增稅種目その他稅率などにおいて、所謂朝鮮の特殊事情が織り込まれてゐる點が異つてゐるだけである。いふまでもなく、今回の增稅は消費の規制、蓄積力の增强及び國庫收入の增加にその狙ひがあるのであるが、この目的からすれば内地も朝鮮も同樣の立場と條件をもつてゐるのであるから、この位の增稅は戰時の國民生活として、當然負擔しなければならぬところである。

二

然し、增稅額からいつても、增稅率からいつても、今回の增稅は朝鮮としても畫期的の大增稅である。既ち昭和十六年十二月に行つた間接稅を中心とする增稅は初年度一千卅九萬圓、平年度五千二百萬圓の增收額を見込んだものであり昨年の四月より實施した直接稅中心の增稅は初年度三千三百五十萬圓、平年度三千八百卅七萬圓の增收額を見込んだものであつて、今回の增稅による增收額は初年度六千四百六十九萬圓、平年度八千四百四十萬圓に上るとからしても正に朝鮮としては未曾有のものである。しかしこの增徴額はその大部分を臨時軍事費に繰入れることゝなつてゐるのであつて、いはば我々はそれだけ直接戰費を負擔することになるわけであるから、この點むしろ光榮ある國民としての義務であり、又總督府の財政當局が既にそれだけ堅實健全になつてゐることを示すものである。

三

にも拘らず、この增稅案には總督府の親心が隨所に盛られてゐることを忘れてはならない。即ち朝鮮の民度が低く、稅負擔力が内地に比して著るしく弱いことは既にことによつて既に現行の租稅が說明してゐるのであるが今回の增稅に於いてもこの特殊事情が十分に顧慮されてゐるのである。既ち免稅點の内地より高い點、稅種、增稅率が内地より低い稅種が相當にあるのであることがそれを示すものである。既ち例へば清酒の一級品についてみても内地は倉出稅及び造石稅を合せて石當り五百十五圓となつたが、朝鮮は一級品(從來は等級別がない)で二百九十圓となつたほどで、その差は實に二百二十五圓に及ぶのである。これは全く總督當局の親心であつて、半島に在るものはこの仁政に感謝すべきであらう。

四

然し、國民生活にとつては何といつても重壓が加はることは覺悟せねばならぬ。そこに我々として考ふべき多くの問題がある。消費の規制はいふまでもなく、最も努力を拂ふべきは生活の切下げ或は立直しといふことであつて、今日今から我々は現實の生活に深い反省を加へねばならぬ。またかくせざればこの光榮ある增稅に我々の生活が堪へられぬところまで來てゐるのである。ましてこの增稅を見越して、買漁り、買溜みがあつたとすれば、それは非國民であり當局はかゝる不正行爲は一種の謀略的行爲であるとして斷乎たる方針を明示してゐるが、この當局の意を體して我々は互にこれを戒めると共に、お互に監視し合ふことによつて、一人の不心得者も出さゞるやう努力すべきである。

餘裕綽々、戰ふ日本の財政

決戰議會に聽く

來間恭

休會明けの恒例たる首相施政演說が濟んで第二日の議會には增稅法案や東京都制法案などの大物が上程された、いはゞ此日は實質的には今議會の初日である、これが平時でそして昔のやうな議會であつたらこれだけの大きな增稅案や都制案は喧々囂々の議論を呼んで下手をすると内閣の命取りにまで大袈裟な發展性を多分に含んでゐるに拘らず、今度は少くとも表面上格別の論議もなしに議會へ受付けられたところを見ると、議會も變れば變るものだといふ感が深いがなんといつてもかういふ重大法案を無雜作に押し切らんとする決戰時局の影響力の偉大さを思はざるを得ない、さはいへそれらの法案のもつ重大性に變りはないのだからこれに對する議員の質問や議論には注意を拂つてよい

增稅案に對しては大藏次官の頃には下級の姿をとつた賀屋藏相は小野氏が登壇すると共に『よし來た』といはんばかりに緊張の身構へを見せる、だが小野氏の第一矢は『歐米の交戰列强に比べたら日本の稅はまだ輕過ぎる、もつと增稅するがよい、なぜ間接稅だけでなく直接稅を增徴しないのか』といふつまり財政當局への助け船だつたから藏相は胸を撫で下した、小野氏は公債消化の狀況をたとへるに『行きはよいよい歸りは怖い』といふ童謠を引いたりして公債發行に日銀引受けの特別方法をやめて一般公募にしたらどうかといふ

第三點として『政府は國民に節約や貯蓄を求めて租稅や公債を負擔させるからには政府自ら節約の範を示せ』と政府の緊縮を突いて中央官衙の整理統合をもつとやる意志はないかと迫つた、小野氏に對する藏相の答辯はなかく懇切丁寧だつた『一時の安きを求めて永遠に禍根を殘すやうなことは避けたい、一面國民の生活もいろいろな面から考慮になつてゐる點だから租稅はこれ位の增徴に止めるのが適當と考へてゐる』と國民への思ひやりを示し、さうして『この際直接稅まで增徴しなければならぬほど帝國の財政は困つてゐない』と大きく出て拍手を浴びたのは心強かつた

證券取引所法案に對する小山倉之助氏の質問振りもなかなかしつかりしてゐた、まづ『この改正は株式市場にとつて一大改革であるが果して眞の全生命を預ける生產擴充と關係があるのか』と大上段に振りかぶつてから『これは却つて產業を萎微させはせぬか、政府は經濟界における株式制度を漸次廢止して營團主義に移行するのではないか、今度の改正案によつて政府は證券取引所に五千萬圓を出資するのは無用であるばかりでなく、これで天降り人事の範圍を擴張するのではないか、政府が市場操作の權力を振ふやうになると係官吏がつい民間から惑はされて墮落するおそれはないか』などとなかく鋭くしかも大事な點を鋭くつめ寄つた、これに對する藏相の答辯も一應要領を得たものであつた

小山氏は演說の終りに『私は決して產業人を擁護するものではない』と口をすべらせて議場の冷笑を招いたが、さういつた小山氏の氣持は諒とするにせよ、生產增强を主張するためには產業人の立場を保護してよいし、殊に小山氏の質問は公平なものだから胡麻化しの辯解がましい一言は蛇足といふべきである

東京都制案に對する深澤豊太郎氏の質問にも陳腐に偏する部分があつたが『帝都の防空施設は當面の至上命令だ』のに提案の上には防空の點があらう、深澤氏は政府案が東京の實情に合はない點を列擧して『政府ならば本案は成立せぬ方がよい』と結んだ、湯澤内相は眞面目に答へはしたもの、質問者との考へ方に非常に懸け離れてゐるので、なんだか氣乘りしない感じであつた、議場の空氣から見ても東京都制案には相當波瀾がありさうに見えた、ともあれ今日の質問應答は双方ともなかなか眞面目で決戰議會の名を恥かしめぬ充實振りを示し得た、一部には戰時議會はこの際一切質問なしで押さうといふ主義の者もあるらしいが、今日のやうな熱意と内容のある戰時議會においてはなほさらある方がよいといふのが僕の正直な感想であつた

ヤパパンモア ムーレク 用薬
爽かな南方産 パパイン酵素應用 專賣特許
にきび そばかす しみ取り 美肌美用
說明書進呈
東京市四谷區 株式會社杉田商店

東寶映畫 主題歌
勘太郎月夜唄 藤原亮子 小畑實 佐伯詞・清水曲
片面 天竜二十五里 市丸 佐伯詞・伊藤曲
長谷川一夫が贈る「伊那の勘太郎」の傑作主題歌
ビクターレコード

海軍報道班作家 前線記錄第壹輯
大本營海軍報道部監修 くろがね會編纂
進擊
本書は、硝煙彈雨の戰線に挺身して海軍報道の一翼として名聲ある報道班員作家の手になる報道文を收錄したるもの、大本營海軍報道部に於て嚴選したる作家の他の報道文と共に作家特有の情熱と味と努力とを持つて生々しい戰場の感激を、或はその遠征振りを遺憾なく描寫したる前線記錄第一輯である
B六判上製・二八六頁 價一・二〇 送料一五
裝幀 川端龍子
目次 序 海軍大佐 平出英夫 / 新嘉坡への道 石川達三 / 南海遙曆日記 海野十三 / 怒濤萬里哨戒記 山岡莊八 / 月と共に征く 間宮茂輔 / ボルネオ紀行 寒川光太郎 / 蚤 北村小松
英雄群像 佐藤紅綠著 B六判三四六頁 價二・二〇 送料一六
日本の黎明 海音寺潮五郎著 B六判三〇四頁 價一・三〇 送料
博文館 東京本町 振替東京二四〇〇

公論 二月號 八十錢 第一公論社 東京銀座二ノ二 振替東京六一八八六
日本政治論……佐藤清勝
帶刀奉皇論……本間憲一郎
印度事情調査
地政・政治・經濟 文化・資源・民族
生產力增進への進……花見達二
昭和戰爭經濟史……西谷彌兵衛
創作 日本武尊 壽村陸城

實業之日本 二月一日號 (價四〇錢 送二錢)
近代總力戰の本質(瀨川次郎)
民意と政治(前田房之助)
國際戰局の展望(情報局第三部長 堀公一)
經濟參謀本部論の現實的進展(小島精一)
造船・航空機工業と株式(甲斐敏夫)
銀行大合同と財閥の動き(島田晋作)
殉國の精神と不屈の氣魄(本社社長 增田義一)
日本勤勞と日本生活(佐々井信太郎)
必勝精神の昂揚(大倉邦彦)
戰爭と發明 黑川美雄
中支の通貨工作(經濟學博士 木村增太郎)現地報告
嶮路を征くフランス(直海善三)
戰力擴充と工業生產力(日本電氣專務・工學博士 梶井剛)
勳章・記章の話
南方畫談
玄米常食論
蠶絲業の變遷
時局常識 フリーメーソンとは何か 敵機の見分け方
東京京橋 實業之日本社

文藝春秋 二月號
資本家何を爲すべきか 寺田彌吉
吉田松陰と現代の教育……玖村敏雄
大都市疎散の第二段階……石川榮耀
戰爭と生活 耐乏の生活・大正 婦男 / 空襲に處する・田邊平學 / 戰爭と文化・本位田祥男
隨順の倫理・森本忠 / 寄世祝・上司小劍 / 鐵齋畫論・小高根太郎 / 伊勢詣・山口誓子 / 農村再建・高山長吉
日出づる國に旅して……H・バイコフ
將兵の心を心とする心
高杉晋作のこと……山田孝雄
話の屑籠 菊池寛
愛讀文章……菊池寛
短歌・柴山武矩 俳句・瀧井孝作 詩・三好達治
旅愁 横光利一
隨筆七篇
特價四十錢
東京市麴町區内幸町 文藝春秋社 振替東京一七六〇三

決戰體制强化

國內資金調査規則 けふ實施

總督府では決戰體制下半島の産業資金計畫確立の基礎を固めるため、臨時資金調整法に基く昭和十八年度國內資金調査規則を今卅日附府令第七四號を以て發布、即日實施することゝなり、右に關する財務局長談を左の如く發表した、同規則の制定實施により今後特定の法人は昭和十八年度中における事業資金計畫その他に關し、財務當局へ報告すべき義務を負はされることゝなつたもので半島經濟界の決戰體制强化を意味すると同時に、生産擴充力增强に寄與するものと期待される

規則發布に就て 水田財務局長談

一月三十日附朝鮮總督府官報に於て朝鮮總督府令第十四號を以て昭和十八年度國內資金調査規則が發布せられ即日實施せられたのであるが其概要は次の通りである、昭和十八年度國內資金調査規則は臨時資金調整法第十六條の規定に基き發布せられたのであり、昭和十八年度中に於ける資金の需給狀況及昭和十七年度及同十八年度上半期迄に於ける資金實績等に關する事項を調査する爲報告すべき要綱を具體的に規定したものである、右は現下の戰時經濟體制に鑑み戰時目的完遂上國內資金の適正なる運用を期する爲に國家全體としての綜合的資金計畫樹立上緊要なる調査資料に供すると共に臨時資金調整法に基く許可認可事務上重要なる資料たらしめんとする趣旨に出でたもので本調査規則で指定した會社は昭和十八年度中に於ける資金計畫其の他に關して一定の樣式に依る報告書を提出する義務がある次に本調査規則を逐條的に其の內容の概略を申述べると左の通りである

第一條 は昭和十八年度（昭和十八年四月一日より昭和十九年三月三十一日迄を謂ふ）中に於ける事業の資金計畫に關する報告規定であり之が報告義務者は公稱資本金百萬圓以上の會社（銀行、信託會社、保險會社、無盡會社、取引所を除く）昭和十八年度中に資本增加（合併に因る資本增加を含まず）に因り公稱資本金百萬圓以上の會社となるべき計畫を有する會社及昭和十八年度中に設立（合併に因る設立を含まず）せらるゝ見込の公稱資本金百萬圓以上の會社の發起人の代表者の三者であり夫々第一號樣式に依り昭和十八年度中に於ける事業の設備資金、運轉資金乃至投融資其の他一切の資金の內譯別調達方法を詳具した報告書を作成し副本二通を添へて二月末日迄に報告することになつてゐる

第二條 は資本增加、株金拂込及會社設立に關する報告規定でありまして之が報告義務者は何れも昭和十八年度中に於て（イ）百萬圓以上の資本增加をなさんとする會社（ロ）五十萬圓以上の株金の拂込を爲さんとする會社（ハ）新に設立せらるゝ見込の公稱資本金百萬圓以上の會社の發起人代表者の三者であり夫々第二號樣式に依り會社の事業內容、株金拂込に因り調達する資金の使途及其の必要なる事由等を詳具した報告書を作成し副本二通を添へて株金拂込豫定期日の六月前迄に報告しなければならない、但し株金拂込豫定期日が昭和十八年四月一日より同年七月三十一日迄の期間に屬する場合に於ては二月末日迄に報告書を提出しなければならないことになつてゐる

第三條 は社債の發行計畫に關する報告規定でありまして昭和十八年度中の各四半期（四月一日より六月三十日迄、七月一日より九月三十日迄、十月一日より十二月卅一日迄及び一月一日より三月卅一日迄の各期間を謂ふ）に於て社債を募集せんとする會社は第三號樣式に依り社債收入金の使途、社債發行を必要とする事由その他の計畫事項等を記載した報告書を作成し副本二通を添へ當該四半期開始の二月前迄に報告しなければならないのであるが、社債發行豫定期日が第一、四半期即ち四月一日より六月三十日迄の期間に屬する場合に限り二月末日迄に提出しなければならないことになつてゐる

第四條 は昭和十七年度及び昭和十八年度中における事業の資金實績に關する報告規定であり公稱資本金廿萬圓以上の會社は全部本條による報告義務が課せられてゐるのである、當該年度の資金實績を半期毎に區分して報告することになつてゐる即ち昭和十七年度上半期（昭和十七年四月一日より同年九月卅日迄）分は二月末日迄に、同下半期（昭和十七年十月一日より同十八年三月卅一日迄）分及び昭和十八年度上半期分に付ては夫々當該半期の終了後卅日以內に各當該第四號樣式により各當該半期中における事業の設備資金、運轉資金乃至投融資その他の所要資金及びこれが資金の內譯別調達等の實績を記載した報告書を作成し副本二通を添へて報告することになつてゐるが本報告書には當該半期中に於て事業設備の新設、擴張又は改良に要した資金が五萬圓以上に及ぶ場合に限り第五號樣式に依り事業設備資金の支出額及資材入手狀況等を記載した參考書二通を添附しなければならないのである尙昭和十七年度下半期分の報告書には右の外第六號樣式に依り生産能力、生産實績其の他原材料の消費高等の明細を記載した參考書一通を添附することになつてゐる、本調査規則發布の趣旨及內容は略以上の通りであるが本年度は例年に比し報告事項も比較的簡單になり又報告義務者も朝鮮に本店を有する會社のみに限定せられたのであつて從來の如く朝鮮外に本店を有する會社の支店、出張所や會社以外の法人、個人乃至組合等は本年度は報告義務がないことになつてゐる

本調査規則による報告書は夫々所定の樣式により必要な參考書を添附して直接朝鮮總督府に提出することになつてゐるがその報告期限は必ず嚴守して戴きたい、又本調査規則は臨時資金調整法第十六條の規定に基いて發布せられたものであるから報告義務者は期限迄に必ず誠實な報告をしなければならないことは勿論で正當な理由なくして報告書を提出せず或は虛僞の報告を爲した者は本法上の罰則の適用があるばかりでなく臨時資金調整法その他特別の法令に基く認許可申請等に對する審査上にも支障を來すことになるから報告義務を有する會社においては罰則適用の有無に拘らず本調査規則の趣旨を體して誠實にして、且正確なる報告を爲し本調査の目的達成に協力せられんことを切望する次第である

在支米空軍奧地に分散

約百五十機、戰力補充に汲々

【南京廿八日同盟】最近當地に達した情報を綜合するに在支敵空軍は昨年十二月八日前後に引續く本年初頭の熾烈なるわが航空作戰によつて甚大な打擊を被つたため爾來消極戰法をとり、ひたすら戰力の補給を努めることに汲々としてゐるが、最近における在支敵空軍の情勢は次の如くである

一、在支米空軍は昨年十二月八日前後におけるわが陸鷲の果敢なる出擊により翌日空襲の出擊を控へ戰力補充に努めてゐる、在支米空軍の現勢力は戰爆合せて百五十機內外と推定され、第一線基地は大半消滅狀態に陷り奧地に待避して專ら控かれ、第一線機としてその半分が動員されてゐる、しかしながら今後本國ならびに印度よりの補充により增强される模樣であり、その戰力侮り難いものがあり、戰技も逐次向上しつゝあることは注目される、捕虜の陳述によると司令官チエンノート少將は有能で部下の團結は鞏固であるが、下級將校の素質は一般に低級であるといはれる

一、奧地に分散配置して戰力補給に汲々たる重慶空軍は米空軍の指導下に戰技の錬磨に努めてゐる、米國の重慶援助は昨年七、八月頃より漸次本格化し本年一月下旬までに百四十機內外に達した模樣で、一方一昨年以來ソ聯より入手した戰鬪機は現在使用に耐へず、後方訓練用機の程度である、重慶空軍の戰力は目下未知數であるが、米空軍の指導によりやゝ向上したとは事實である、しかし昨年の荊門盲爆の際にP四〇型六機のうち地上砲火により二機を擊墜されたことならびに中國航空事務主任顧祝先が米派遣學生は歸國後中國空軍に服務して彼らの充分なる能力を發揮しようとしてゐるが惜しいことには中國に多量の飛行機がないため實地修業の機會が少いと言明した點から見て重慶空軍の戰力が如何なる程度のものであるかは判斷することが出來る

新大學令に反對

田中早大總長意見書

【東京電話】大學令ほか五件の學制改革に關する勅令は去る廿一日公布されたが、右の新大學令中に帝大の大學院を擴充し毎年官私大の卒業者中より五百名を文部省の詮衡を經て七帝大および所要の官大に配分する、しかしてこの大學院學生に對しては年額一千圓の獎學金を數年間支給することゝし、徵兵猶豫の特典を與へるといふ大學院に關する文部省の改革案が含まれてゐるといふので、早大總長田中穗積氏は數日前各方面に右大學院に關する意見書を發送、私學界に波紋を擴げつゝある、右意見書の大要は

一、大學院が將來の教授を養成する任務をもつ以上私大の教授はすべて帝大大學院の出身者になり官私大學ともその特長を發揮出來ぬやうになる

二、大學院の性質と使命の上から七帝大のみに限るのは矛盾ではないか

三、未曾有の戰爭下に五百名の定員は過少である、私大の大學院をも擴充してもつと增員すべきであらう

四、文部省の詮衡委員は主として官大の教授中より任命する不公平を免れない

五、ただ一回の文部省の試驗によつて決定するより官、私大の教授會で選拔するにしかず

右のうち私大側が第一に問題とする點は『大學院は七帝大および所要の官大に設置すること』にあり文部省としてはさればといつて別に私大の大學院を否定したことにはならぬと說明してゐるが、私大當局としては相當重大な問題たるを免れない

間接稅の新稅率解說【上】

酒稅は三級に區分 物品稅は內地と同率

決戰財政に即應すべく朝鮮における新增稅案の要綱が廿九日總督府財務局より發表され、半島民衆は今更の如く時局の重大性を認識させられたであらう

新增稅は一般大衆の消費生活と最も密接に關聯する間接稅を中心として賦課徵收されるととなつたが今回の增徵額は昭和十八年度に於て六千四百六十九萬圓、平年度八千四百四十七萬圓に上る見込みであるこれを近年の增稅と比較すれば昨年四月における增稅の際は增收額が初年度三千三百五萬圓、平年度三千八百三十七萬圓、また今回と同樣間接稅中心の增稅であつた昭和十六年十二月の增稅の時は增收額が初年度一〇三九萬圓、平年度五二〇〇萬圓であつたのに鑑みれば、恐しく今回の大增稅の內容と規模が如何に大きいかが判然となる、即ち過去においても最大の增稅が行はれた昭和十六年に比しても今回は實に平年度三千二百五十萬圓程度の增徵となるもので南太平洋は勿論北大陸において我將兵が血みどろな戰線において、決戰を戰ひ拔きつゝある現段階において戰力增强の一途に國民各層の總力を結集すべき時、正しく當然過ぎる程當然の國民負擔であるといふべきであらう、われ〳〵はこの增稅に對し個人の消費生活を更に抑制すると共に貯蓄增加に努力し、稅を通じて我が決戰財政に强化に邁進せねばならぬ、なほ近く [illegible] しむるため、近く別に『酒類施設令』を制定公布して從來の低級酒類たる稅務組合等を正式に法制化することとなつてゐる、今次增稅の要綱はすでに發表された通りであるが、次に各稅別に新增稅の內容を解說してみよう

……◇……

先づ酒稅 まづ酒稅をとり上げてみる、酒稅は從來內地も朝鮮も酒の品質に應ずる階級差別がなく、內地では石當り造石、庫出兩稅を合せて百圓の酒稅がかけられ朝鮮では石當り酒稅が卅六圓、物品稅四十四圓合計八十圓の課稅がされてゐたこれが今回內地では四等級に、朝鮮では三等級に區分して課稅されることゝなつたもので、各等級については改めて近く格付けされることになつてゐる、稅額は一級酒は物品稅一石當り二百三十圓酒類造石稅は六十圓計二百九十圓の稅が課される、從つて現在より一石につき二百十圓の增稅となり一升當り二圓十錢高くなるわけである しかして二級酒は酒稅、物品稅合せて百八十圓、三級酒は百六十八圓を課稅される、これを新たに增稅を見た內地に比すれば內地では一級酒が酒稅（物品稅を含む）石當り五百十五圓、二級酒が三百四十圓、三級酒が二百十圓、四級酒が二百圓を課稅されるのに比べて相當大幅の開きがあることが解る ビールは現在石當り六九圓八十錢の酒稅を課されてをり、これまた、清酒に準じ相當額を引上げられる併し朝鮮大衆に直接ひびく濁酒及び朝鮮燒酎については增稅額を極力少くし、濁酒は石當り現在の八圓の稅額が十六圓に、燒酎は四十五圓が倍の九十圓に引上げられた、その他の酒類についても大體十割程度の增稅が行はれる また生産擴充の第一線に活躍する重要勞働者に對しては特に一定酒を限り、稅率を一般用酒精より低くし安價で供給することとしてをり、此邊に當局の親心が現れてゐる

……◇……

清涼飲料稅 これは總稅額において十割程度の增稅とする 現在ラムネは百リツトル當り四圓八十錢、サイダーは十六圓五十錢、その他炭酸ガスを使用するソーダ水類は一キログラムにつき十一圓の稅がそれ〴〵倍程度とするものと見てよい 內地ではソーダ水類が十一圓から廿五圓に上つた外ラムネは十二圓が廿圓にサイダー卅圓が六十五圓に大體倍以上に增稅となつた點から見て見當がつくであらう

……◇……

取引所稅 取引所稅は株式の實物取引所に對し從來短期は稅率萬分の四だつたのを萬分の六、四にまた長期は萬分の六を萬分の八、六に引上げられた結果短期取引は六割長期については四割三分程度の增稅となる

……◇……

砂糖消費稅 白砂糖、ザラメ等家庭で使用するものは現在百斤につき十二圓の稅額である これが二圓五十錢の增加となり從つて砂糖一斤十二錢が十四錢五厘となる、其他の黑砂糖、赤砂糖、角砂糖、糖水、糖蜜の如き租稅は從來も內地よりいくらか低率であつたが、結局百斤當り一圓前後一斤につき一錢程度の徵騰を見ることとなろう、また各種の砂糖を用ひて製造、加工したものに對しても內地では百斤につき五圓乃至十圓の特別消費稅がかけられるに對應朝鮮でも同程度課稅されることとなる

……◇……

物品稅 これは從來內地と同率であるか、今回も內地と同率に決定された 即ち小賣課稅される第一種及び製出課稅となる第二種について課稅物品を新しく擴張、免稅點を引下げると同時に時局柄奢侈的性質の濃厚な第一種甲類のものは現行從價五割の課稅が八割に、その他の大衆的な日用雜品類については現行一割乃至二割が一割乃至三割に引上げられることゝなつた、從つて今後非時局的な貴金屬類は勿論毛皮、羽毛製品、高價な織物製品などは相當思ひ切つた稅金がとられることになる、新に課稅される物品は未だ具體的に發表されないが、大部分一割の稅率を課稅されることにならう また從來課稅の對象たる第三種物品についてはマッチが現行千本につき十錢の課稅が十五錢になり、飴、サッカリン等については現在上等下等とも內地に比し百斤當り七十五錢課稅額が安かつたのが相當引上げられることになる 即ち飴は百斤につき一圓七十五錢（朝鮮飴など）と二圓廿五錢の二種あつたが、これが或程度增徵される、內地では倍額近く引上げられたから大體の示唆を與へるものであらう、サッカリンは現在內地と同率の一キログラムにつき十圓であつたが、內地で今回二十圓となつたから相當の增加は免れない 新しく課稅される物品はこれまた內地同樣百斤につき五圓を課稅されることになつた

陸運の整備刷新

貨物自動車組合改組か

陸運非常體制整備の一環として政府は今議會に自動車事業法中改正法律案を提出することになつた、その結果、全國貨物自動車聯合會の改組による統制會的性格の强化實現が當然豫想されるがこれに伴ひ朝鮮でも自動車交通事業令の改正が行はれ貨物自動車運送事業組合の改組强化が圖られるものと期待される、現在の同組合は昭和十六年九月、自動車交通事業令に基き全鮮の業者並に運輸 百六十餘名を以て組織されたものではあるが任意組合であつて性格的なものではなく決戰下の半島陸運統制に即應し得ぬものとしてかねて强化刷新を要望されてゐたものである

朝金聯の貯蓄頗る好調

朝金聯では昨年十一月一日の金融組合貯金日を機とし同日から同月末日までの一ケ月間を金融組合貯蓄强調特定期間とし全鮮の組合を動員、貯蓄運動に拍車を掛けたがその實績がこの程漸く纏まつた 即ち村落合計一千五百三十萬一千八百六十圓、都市合計二百十七萬九千六百五圓、村落都市の合計に一千九百四十八萬一千四百六十五圓に達した、預金別に見れば定期百二十一萬五千二百六十九圓、据置四百九十六萬三千四十九圓、貯蓄一千六十八萬一千四百四十三圓、積金六十二萬一千七百四圓である 各道別は次の通り

京畿	三、一七八、七九八
忠北	一、四二五、四二四
忠南	一、二九七、七六二
全北	一、三三二、五八一
全南	一、六六九、三八一
慶北	一、二五六、六二七
慶南	六一九、九一〇
黄海	一、八二八、五一八
平南	二九八、三一九
平北	六六八、一七〇
江原	一、三八一、九一五
咸南	一五六、五〇五
咸北	一七三、五二八

大東亞小運送懇談會

貨物引換證整理規程を制定 京城で專門委員會開く

大東亞共榮圈內における小運送業者六社すなはち日通、朝運、國際運輸、華北運輸、蒙疆運輸および華中運輸をもつて結成せる大東亞小運送懇談會ではかねて大東亞輸送物件貨物引換證整理規程制定の議を進めつゝあつたが、いよ〳〵日本通運提出の草案を基本として來る二月五、六の兩日京城半島ホテルにおいて同規程專門委員會を開催し法規を異にする各地に共通の規定を作成することになつた、各社より出席する專門委員の顏觸れは次の通りである

▲日本通運、後屋敷監理課長、朝倉計算課長、懇談會事務局福田主事▲國際運輸、土谷陸運課長、辛島證券係主任▲華北運輸皆木陸運課長、金丸陸運係主任▲華中運輸、藤原總務課長▲朝鮮運送、森井陸運部長、大川總務課長、中塚會計算課長

全鮮金組共販事業實績

全鮮金融組合における金組共同購買販賣事業實績は客年末現在共同購買品六百六十四萬五百七十八圓で前年同期に比し一千四百二十三萬六千八百圓の減少ぶりであるが、これは肥料取扱高の減少によるものである、また共同販賣品取扱高は三億三千二十三萬一千八百圓で前年同期に比し一億八千五百十萬一千七百圓の激增、その原因は穀類、藁工品等の扱增によるものである

本社寄託獻金

＝廿七日扱＝

陸軍 ▲十八圓十四錢＝京畿道仁川部日吉國民學校第六年生一同▲九十七錢＝京城校洞青年訓練所生岡井仁寅▲五圓＝京城元町一ノ一三三金川潑雄 **百圓** 京城本町四ノ一二六木村樂房友助會

海軍 ▲十圓十三錢＝黄海道信川國民學校六年生春野秀雄君外十七名 **百圓** 京城本町四ノ一二六木村樂房友助會

陸軍恤兵金 ▲二十圓＝京城新設町第六區第二十一班小林次郎

＝廿八日扱＝

陸軍 **百五十圓** 京城府永樂町二ノ二八小川道太郎 ▲五圓十二錢＝京城府元町一丁目第四區小倉愛助▲三圓六十八錢＝京城府元町一丁目第四區十九班酒井治平▲十圓二十三錢＝黄海道信川郡新月學校組合▲三十二錢＝京城府元町一ノ八七松山亨浩▲十圓＝京城府南山町一ノ一四佐久間次郎

海軍 **百五十圓** 京城府永樂町二ノ二八小川道太郎 **百圓** 恤兵金＝京城府黄金町六ノ三四佐藤春生

累計（國防獻金）八十五萬一千八百五圓八十七錢

（恤兵金）二十一萬六千三百六十二圓七十七錢

東一銀行定時總會

株式會社東一銀行では廿九日第七十三回定時總會を開催、第七十三期諸決算案、役員改選、定款變更を附議したが監査役高元勳氏の任期滿了による改選は重任と決定その他何れも原案通り可決した、なほ利益金處分次の通り

當期利益金三三九、三三二圓一錢▲法定準備金三三、〇〇〇圓▲配當（一分增配の七分）九七、一二五圓▲別途積立金七六、〇〇〇圓▲役職員退職慰勞金三〇、〇〇〇圓▲役員賞與金九、〇〇〇圓▲後期繰越一九四、二〇六圓一錢

回收資源統制會社定時總會

朝鮮回收資源統制株式會社は卅日同社で第五回定時株主總會を開き、十七年度下半期決算案を附議、原案通り可決した 當期配當は前期に比し二分增の六分で引續き監査役水野良策、上野俊男兩氏任期滿了につき改選の結果上野氏は留任、水野氏は退任の後任として柳春雄氏が選任された

昭和銀行据置

【東京電話】昭和銀行では廿八日同行本店に定時株主總會を開き、當期利益金處分案（配當年六分据置）を附議可決、取締役全員任期滿了につき改選の件はいづれも再選留任、なほ取締役一名增員の結果永田哲三氏（住友銀行常務）が就任した

ル大統領伯大統領と會談か

【ブエノスアイレス廿八日同盟】リオデジヤネイロ來電＝アメリカ大統領ルーズベルトはカサブランカ會談よりの歸途突如リオデジヤネイロに到着した 同大統領一行はカサブランカ會談終了後、陸軍輸送機にて西阿リベリヤのモンロビヤを隔たる五十哩のロバート飛行場に着陸し同地でアメリカ空軍輸送部隊司令官と會見の後大西洋を橫斷してブラジルに飛來したものであるが、飛行日程およびリオデジヤネイロに到着の日時は不明である、いづれにしてもリオデジヤネイロにおいてブラジル大統領と會談をとげたことは確實といはれる

NTN 東洋ベアリング 大阪・東京・名古屋

各地大引一覽（廿九日後場）

朝取

銘柄	大引	高値	安値
朝新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
高周波	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重新	―	―	―
岩村	―	―	―
三重工	―	―	―
川崎	―	―	―

大株

銘柄	大引	高値	安値
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘紡	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
商船	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三重工	[illegible]	[illegible]	[illegible]
神戸鋼	[illegible]	[illegible]	[illegible]

東株

銘柄	大引	高値	安値
東新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
郵船新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
三菱重	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鐘新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
帝人新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日立	[illegible]	[illegible]	[illegible]
大新	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
鋼管	[illegible]	[illegible]	[illegible]
日石	[illegible]	[illegible]	[illegible]

隨想錄

親切週間がはじまる 人心が極度に緊張して、その結果おもはざるところに棘が立つてゐるやうな世層にあつては、この企畫も結構だといはねばならない▲だが、親切が世間に行き渡つて居る時には、敢て〃親切週間〃の看板を出す必要のないのに思ひ及ぶべきだ。全く近頃は他人から一寸した眞心を示されても涙ぐむ程に、我々は親切に飢ゑて居るといつて誇張ではなからう▲お役所の窓口が橫柄だといふ苦情をよく聞かされる。この風は雜貨の小賣店から、切手を賣る店にもある樣だが、それを含めて他人のことの云へた義理でない、戰中が擁つて居る▲商人に向つて媚びてゐる自分の態度を顧みると恥る感がある。ある女流作家が嘆いてゐたが、今日では客の方から世辭をいはねば物を賣つて貰へぬ狀態にある。紅茶一杯飲むに際しても非常な忍耐が必要であるなどまさに不親切を云つて步いてゐるやうだ▲本質的には、日本國民ほど美しく高い精神を持つた民族はなく、そのよさが兵となつた場合に無敵皇軍と讚揚されるのだが、〃民族〃を〃個〃にして働くと、交通自在に過ぎたり、犧牲に徹しすぎたりするのだ▲他人から親切にされたければ先づ自分が他に親切でなければならない。それと、感謝の心が大切である。皆が感謝し合ふ生活を持つたら、不親切の生れて來る餘地はない。そこで我等に一案がある▲面倒だが今度の親切週間に、〃親切感謝カード〃の如きものを當局が出して、皆が親切にされた場合、その人に渡すとしたら面白い結果が生れるんぢやないかしら。――何れにしても行く〳〵は親切週間の必要がないところまで漕ぎつけたいものだ

文藝への總督賞制定（1）

文學總督賞

香山光郎

朝鮮における文學賞は、まさに有るべくしていまだ無かつたものの一つである。今次の小磯總督の朝鮮文學賞制定は、永く感謝さるべき善きものであらう。

大戰爭の眞最中に文學もないなどいふ者もなからう。戰爭の最中なればこそ、精神文化は益々昂揚さるべきだ。それは必ずしも時局に即した國民精神の昂揚喚起のみを意味するものではない。自然や人情の美しさは、その國國民の擴り力となるものである。小磯總督が、非常時の今日、文學賞を設けた動機もこゝにあるものと思ふ。

賞を目がけて、良き文學を造るといふことは考へられないにしても、國家が文學をこれ程大事に取り上げてくれるんだと、知つただけでも嬉しい。文學は立派に國家奉仕であり、一箇の詩は、使ひやうによつては一隻の軍艦や、一つの軍需工場に劣らぬ力を出すこともあるであらう。

唯、文學を造る人、即ち文人がこの際、忘とすべきことがある。それは國家が文人に何を要請し、何を期待して居るかといふ點だ。國家は今や一にして唯一の目的に向つて、全力を盡して進んでゐる。それは米英に打勝つて、その政治力と文化力とを粉碎し、皇道に基づいた新しい世界を建てることである。國民の一人一人をも、國土の一草一木をも、總動員して、その力をこの目的に差向けねばならぬのである。それであるから、文學もこの目的に、直接、間接副ふものでなくてはならない。即ち日本的な、皇全性のある文學が、國家によつて期待されて居る譯だ。

古往今來、日本の今日ほど偉大な時代はなかつた。これほど偉大なる目的のために、これほど全國民が一心一體となつて、勇敢に、壯烈に動いた時代はなかつた。この未曾有の感激が、上手に捉へられ、表現されたならば、それこそ、振古未曾有の文學とならずには措かぬであらう。今般制定された總督賞が、どし〳〵かういふ素晴らしい文學の作者に與へられんことを祈る。

不連續線

齒談義

私は、自分の齒が惡いためか、どうも他人の齒が目について困る。無論、齒は白く美しく揃つてゐるに限るが、同じ白く美しく揃つてゐる齒にしても、幾らか外へ向いて生えてゐる齒には、何か人間的な强さを覺えるが、多少とも內輪氣味に生えてゐる齒には、知的な陰翳を感ずる。

これは、私だけの獨斷だが、そんな氣はしないだらうか。

服部亮英個展 二日から三越

滿洲文展の無鑑査洋畫家として最も大衆的に親しまれてゐる前北京美術學校長の服部亮英氏が二月二日（火）から四日までの三日間、三越五階畫廊で近作の個人洋畫展を開く 同畫伯は白日會の會員でもあり曾にフランスに遊學したこともあるが、一面また俳諧風な瀟灑を以てなじまれてゐる、今度の作品は全部で三十點、支那及び內地の風景を主にして靜物も交へ、特に前年文展に出品した八十號大の『鳳』が特別出陳される いはゆる瀟洒的な曲線に慣れてゐる人にはその風韻ある日本的な作風に共鳴が感ぜられよう

二月の移動映寫班

朝鮮映畫配給社直營移動映寫班の二月の巡行番組は次の如く決定した

◇京畿道白衣の天使（新興）◇忠北エノケンの爆彈兒（東寶）◇忠南躍る黑潮（松竹）◇全北君と僕（高麗）◇全南人生は六十一から◇慶北爆音（日活）◇慶南五人の斥候兵（日活）◇黄海授業料（高麗）◇平南親[illegible]（東寶）◇平北上海の月（東寶）◇江原我が家は樂し（東寶）◇咸南マレー戰記一部（日映）◇咸北マレー戰記二部（日映）

映畫ニュース

◇『美貌の敵』試寫會中止 卅日夜九時京城劇場で開催の筈の『美貌の敵』產業戰士特別招待試寫會は都合により中止となつた

◇朝映撮影所に合唱團 朝映撮影所では演技者を主とした合唱團を組織して、毎週二回專門家の指導を受けることになり、題目は一般唱歌、國民歌謠、民謠等で他に詩吟、脚本朗讀も行ひ、將來は本格的合唱團として育てられる筈であるが、先づ今日映畫人として當然缺くことの出來ない國語驅使の鍛成が目的になつてゐる

◇幻燈無料試寫會 娛樂だけでなく國策普及の一役を買つて地方農村方面に進出することになつた幻燈映寫の效果を實際に認識させるため、朝鮮幻燈株式會社ではその試寫會を二月二日（火）から七日まで丁子屋四階の催場で毎日三回無料公開する、番組は方漢駿氏が演出した總彩色作品『春香傳』外新作數篇である

文化だより

◇遠藤梧逸氏（ホトトギス同人）朝鮮ホテル滯在中、卅日午後一時より總督府樂會館で開かれる山鳩會主催の歡迎俳句會に臨む

風の會近詠

題『新年樹』

杉本 一
門松の霜もかがるとみるまでにうめぞさけるとしのはじめに

古坂 澄子
新しき年のまうけとをりとりしうめの初花床にほゝゑむ
ゆきかひの年ほき人はあふがれて門邊にかをる梅の初花

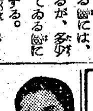
題『道』

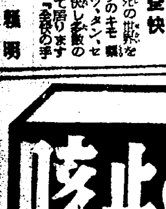
安藤 鶴
よろづ民踏みなかへて千早振神ながらなる日の本の道

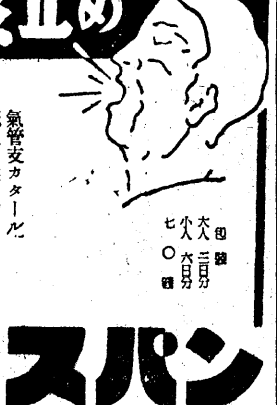
杉本 一
日の本の神代ながらにかはらざるみちぞこそふめわれら國民

訓練用の優秀陸軍地下足袋發賣
◎中古地下足袋（修理完全品）一足 九十九錢
◎ズツク製自力青年靴 送料內地四十五錢 外地八十錢
BA品 六圓三五 A品 五圓四五
◎軍隊拂下茶利靴特賣
茶利編上靴㊣特號 十八圓九〇
短靴一足㊣ 十四圓四五
編上靴一足㊣ 十五圓八〇
不同の節は品物返金自由
御注文は品代金添へ
名古屋市東區 名古屋共益社 振替名古屋二一九五五六番
（カタログ呈す）

お肌の榮養に……
☆小皺豫防に・アレ性に・洗顏化粧落しに
ユニスドールクリーム
（ウテナ製品）


月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人
中尾本家


肺病・ろくまく
カワウソのキモ藥で全快
私は永年の闘病で、死の世界をさまよう時、カワウソのキモ藥（靈藥）で不思議にネツ、タン、セキがとれ食慾も進み全快し多數の病人、助言者を救ふて居ります 同病者に無料で本と「全快の手引」差上げます
岡本鶴明


咳止め
氣管支カタール
流行性感冒
百日咳・喘息等
包裝 大人三日分 小人六日分 七〇錢
フスパン シロップ
植村製藥株式會社

商業及法人登記公告

[illegible]

切りつめよう戰時生活
遊興税は一躍二倍
お洒落からは三割徴收

緊下の決戰財政を强化すると共に一般大衆の消費を抑制、購買力を吸收して政府の國庫收入を增加すべく、内地の增税に呼應して朝鮮において間接税を中心とした大幅增税をいよいよ斷行することに決し、半島二千四百萬同胞は日々の切實な衣食住を通じて決戰下に相應しい納税報國に邁進せねばならぬことゝなつたわけである、然し遊興飲食の制限、整髪美容、織物仕立などについて新たに特別行爲税が課されること、なるなど一般的に物價の値上りによつて、われわれは今後一層戰時生活を切つめ他面ますます戰力增强のための貯蓄に努力せねばならぬもので、改めて現下の非常時に對する認識と覺悟を新たにすべきであらう、では一般大衆の日常生活と關係深い酒、淸凉飲料水、砂糖、衣服類、飲食税などは、どの程度によることになるか、それらの物品について内地及び從來の税率と比較檢討してみよう

▲酒税　酒については朝鮮では從來階級別が全然なく、一石につき物品税四十四圓、酒税として造石税卅六圓、計八十圓が賦課されてゐた、之が今回三階級に分けられ最上等の一級酒は物品税を一石當り二百卅圓、酒税を六十圓、計二百九十圓がかけられることになる、この結果現在淸酒一升の公定價格二圓四十四錢が結局一級酒は二圓、三級酒は八十八錢値上りすることになり一級酒は少くとも一升四圓五十錢以上になり、お銚子一本飲んで六、七十錢とられるわけだ、但し朝鮮酒の濁酒、燒酎はその嗜好と消費階級の財布を考慮して現在濁酒石當り酒税八圓、燒酎四十五圓を倍額に引上げただけで結局濁酒は一升八錢が十六錢、燒酎は一升四十五錢が九十錢になる

▲淸凉飲料税　これはサイダー、ラムネ、ソーダ水などを含むが從來サイダーは繩詰百リツトルにつき十六圓五十錢、ラムネは四圓八十錢その他炭酸ガスを使用するソーダ水の類は一キログラム當り十一圓の税であつたが大體十割程度の增税となるのでサイダー、ラムネの類も大體現在の倍額となる

▲砂糖消費税　一般家庭で使用する白砂糖、ザラメなどは從來内地と同率で百斤につき十二圓の税であつたが、これが二圓五十錢引上げられる結果一斤につき現在の十二錢が十四錢五厘となる、その他の黑砂糖、赤二番糖、角砂糖、氷砂糖、蜜等は未だ税率が決定しないが、從來も白砂糖より低率だつたので引上げはそれより低いわけである

▲物品税　物品税は織物、メリヤス、レース、フエルト、毛皮製品貴金屬など日用被服の大部分を含んでゐるが、贅澤品に就ては現在の五割課税が八割になり、その他は一割乃至二割が一割乃至三割に上る外課税圏外におかれてゐた最低限が全般的に引下げられる結果、新しく課税される部分及び商品がふえることになる、華美なものはグンと課税最低限が下げられることを覺悟せねばならぬ、また從來從價課税されてゐた物品税第三種にはマツチ、飴、サツカリンなどを含んでゐるが、マツチは千本につき十錢だつたのが五錢引上げられる、飴はこれまで麥芽化によつて製造する麥芽飴などと、その他澱粉化の方法などになつてゐたものとの二種に分け、第一の朝鮮飴などは百斤につき一圓七十五錢、その他のものに對しては百斤につき二圓廿五錢を課税されてゐたのを相當程度引上げられることになる、飴については從來内地では朝鮮飴などに對し百斤當り二圓五十錢その他の飴類は三圓の税がかけられ朝鮮より七十五錢高かつたのであるから今度も大體同じ程度の差額がつけられ内地より安いことになる、サツカリンについては現在内地同様一キログラム當り十圓の物品税をかけられてゐたが、これまた或る程度增税される、また今度新しく菓子類が課税されることゝなり、百斤當り五圓の税金がとられるからその分だけ値上げとなる

▲遊興飲食税　これは從來も内地と同率で時局下愼むべきものとして特に重課されることゝなり、從來消費額に應じて二割乃至十割の税がかけられてゐたのが三割乃至倍額（百分の二百）の課税がされることゝなる、從つて藝妓、妓生を呼んで遊興した場合例へば花代のみで五十圓費消すれば百圓の税をとられることゝなり、百五十圓支拂はねばならぬわけである、また宿泊料金は朝鮮は内地より課税最低限が高く七圓以上十圓までの宿泊料金に對し一割、十圓以上は三割を課税されたが、これが五圓或は六圓程度に引下げられ不要不急の旅行は制限されることゝならう

▲入場税及び特別入場税　これらは内地より可なり低率である、内地では現在の二割乃至八割が二割乃至百二十割に引上げられたが、半島では現在收入を考慮して現行一割五分乃至六割が最高倍額となつた從つて一圓五十錢の入場料をとる映畫、劇場等では同額の税をとられ三圓の入場料を拂ふことになる

▲特別行爲税　これは今回新設されたもので從來課税對象外におかれてゐた寫眞の撮影、整髮、美容、織物衣類の染色、仕立、裁縫、印刷製本代等に對し課税されるわけで印刷製本は一割、その他は三割である、もつとも公共團體等の印刷及び新聞雜誌、國民學校教科書等の印刷については課税されない、殊に物によつて一定金額の課税最低限が定められ寫眞撮影は一組一圓八十錢以上、パーマネントなどの整髮美容は一回一圓以上、染替は十四圓以上、仕立は七圓以上となる從つて例へば三圓のパーマネントをすれば今後は税金を加へ三圓九十錢を拂ふことになるわけで婦人のお洒落も實に出來ぬことになり、要一條の整容も時局色に染め上げられ仇おろそかには出來ぬことになる

晴れのお召しだ
覺悟はよいか半島青年
改正兵役法施行を前に　倉茂軍報道部長全鮮へ檄

光榮に輝く改正兵役法は愈よ今夏八月一日からこれが施行を見ることに決定したが、半島の津々浦々にあがる歡喜と感激は全く歴史的なものであり〃今日よりはかへりみなくて……〃の決意に燃えて徵兵への鍊成に邁進しつゝあるが、二十九日朝鮮軍倉茂報道部長は次の如き談話を發表、徵兵制に對する半島の逞しい心構へを要望した

今回發表された通り朝鮮徵兵制は議會通過とともにいよいよ八月一日、時もよし日満戰役宣戰詔勅換發の佳日を期して實施されることになつた、半島青年が『光榮の强者』として輝かしい榮譽を擔ふ日がこれによつて確定的になるのである

明年度檢査を受くべきものは提案の内容によると大正十二年十二月二日から同十三年十二月一日までの間に生れたもの、つまり今年の十二月一日から明年の十一月三十一日までの間に滿二十歳に達するものが檢査を受けてその合格者が現役兵として各地の部隊に入營することになるわけである

半島の青年諸君、これに對する心構へはよいか、光輝ある大日本帝國の國民皆兵の組織の中に今こそ半島二千四百萬擧げて參加し得るの光榮を擔ひ得るのである、ほんとに喜ばねばならない、それとともに此の感激の偉大なる擴張に邁進しなければならない、これ偏へに現役兵たらむとする青年諸君だけのことではない、朝鮮に新しき『兵』が生れるとともに新しき『兵』の父、新しき『兵』の母も兄弟姉妹も生れるので、われわれは年をとつてゐるから關係はないなどと思ふ不心得ものが一人でもあつてはならない、個々の生活は内地人、半島人の區別なく日本といふ國家を通じてのみあり得るのである、そこを辨へずしてそれ以外にどこに國民としての生活の途があり得るか

こゝをよく熟慮した場合朝鮮徵兵制度の實施理由がよく各自の胸に徹つて來ると思ふ、その烈々たる半島青年の意氣はこのほど咸南警察部長から警務局長宛に報告してきたのである、皆がそれぞれの生活、それぞれの人生を歡喜あらしめるためには是が非でも勝利としなければならない、そのため盟邦獨伊はもちろん、滿洲國も起つた、中華民國も起つた、泰も起つた、それにフイリツピン、マライもビルマも……

こゝにこの情勢この責務を見つめた場合、何をもつてわれわれは、聖恩に應へ奉り聖戰に翼賛しなければならないか、そこをよくよく考へてこの徵兵制度に對して、今一段の正しい認識と心構へをもつて貰ひたい、わが光輝ある皇軍の傳統から生れる『必勝の信念』はこの戰爭の前途にも必ずや勝利の誉れとなることはもちろん論を俟たぬところである、半島全民衆も今回のこの制度實施と同時に名實ともに武力戰の直接參加者となり、勝利の榮譽をともにするのである、今の戰爭は新しき平和と新しき政治の建設である、また今の好機を逸してはアジヤ民族は滅亡するのである、日本を中核とする東亞新秩序建設の理想を顯現せねばならない

全半島民衆諸君、今こそ奮起しなければならない、老も若きも父も母も今までの小さな個人的自己主義を一擲して心身ともに國家に歸一し、笑つてこの新たなる光榮に恩まれた聖旨をわが家に一人でも多く出すことに邁進しなければならない

日本機には敵はぬ
撃墜された二英將校談

【〇〇基地廿九日同盟】わが陸鷲は昨年十月以來連續的にテンスキヤ、チツタゴン、フエンニイ、カルカツタなどの敵空軍基地を强襲、大なる損害を與へたが、敵側から見たわが荒鷲の奇襲作戰はどうであつたか、このほど〇〇基地に護送されたダツケン・フイールド少佐（十二月廿八日マグウエ附近で擊墜）グラウス中尉（一月十七日マニラ附近で擊墜）の兩飛行將校に聞いて見るとつぎの如くである

▲ダツケン・フイールド少佐　十二月十五日日本軍がチツタゴンを攻擊した時自分は部下六機を率ゐてチツタゴンより十哩の地點を哨戒してゐた、哨戒を終り飛行場に歸ると滑走路附屬建物など四ケ所に大きな穴があき飛行機發着所がやつつけられてゐるのを見てびつくりした、その時わが方も爆擊機三機を擊墜したといふニュースをカルカツタの司令部より受取つたが、こちらに來て虛報であることが判つた、チツタゴンでは十二月初旬以來カルカツタより阻塞氣球を取寄せてこれをあげ日本軍來襲を防がんとしたが、日本機はそれにかまはず相變らずやつて來るのには弱つた、その際の話ではカルカツタ附近にあるアメリカ製飛行機は戰鬪機と爆擊機と合せて約百機だつたと思ふ

▲グラウス中尉　十二月二日の日本機のカルカツタ初空襲の當夜自分は一週一度の外出でカルカツタ市街のナイトクラブで踊つてゐた、日本機の空襲は突然だつたので街は燈火管制を行ふ餘裕もなく、ただ日本機の爆音を聞きつゝ拱手傍觀するよりほかなかつた、カルカツタ以外に日本機は十月にアツサム州の米空軍基地を爆擊し、さらにフエンニイに二十回チツタゴンに數回爆擊に來たことは知つてゐるがその被害程度がどれ位なのかは全然知らせてゐない

深む"樞軸の誓ひ"
日獨伊銃後血盟大會

【東京電話】ヒトラー總統の政權獲得十周年を記念して樞軸側の決意を全世界に宣示する『日獨伊銃後血盟大會』は記念日の前日たる二十九日午後六時から九段軍人會館で開催された、場内を埋めた在郷軍人、翼賛壯年團、青年團、赤誠婦人などを前に主催側日獨伊協會長小笠原長生子の挨拶についで帝國在郷軍人會長井上幾多郎大將が『獨伊軍人へ』東京市長が『ベルリン・ローマ市民へ』翼賛壯年團長後藤組三郎中將が『ナチス・ファシスト指導者へ』大日本青少年團長鈴木孝雄大將が『獨伊青少年團へ』大日本産業報國會理事長小畑忠良氏が『獨伊產業經濟界へ』全國大學教授聯盟會長北島多一博士が『獨伊學界へ』大日本婦人會長山内禎子女史が『獨伊婦人界へ』それぞれ米英擊滅の鐵の決意を宣示すれば滿場は歓聲のやうな拍手を送る、ついで獨伊兩國大使代理の挨拶、觀衆の拍手裡に第一部を終り、第二部は奥村情報局次長の『輝しき世界新秩序のために』と題する演說、ドイツ映畫『新しき世界』を觀賞して散會した

寫眞＝油繪を描く日赤看護婦北村小夜子さん

軍國女性畫譜【上】

たゆみない戰の間隙を縫つて兵はいつも母の心に誓つてゐる〃お母さん私はきつと勝ちます〃と、兵は强くなり鍛へられて行くのだ、やがて母となる乙女の身にも兵士の母としての心がすでに芽生えてゐる、こゝに描く二人の女性こそ强き兵の豐かなる情操の母たらむと靜かに自らの心を磨いてゐるのだ

劇務の中、この精進
床し畫布へ託す己が形見

繪筆をとることが赤十字看護婦の責務ではありません、でも私は私の拙い繪の中に少しでも救護看護婦としての心が滲み出てゐれば既に私の心には赤十字精神といふものが宿つた證據でせう、私はそれを見るために仕事の餘暇にこの繪を描くのです……と

美しい瞳を輝やかせて一心に彩管を揮ふ白衣の天使一人…現在、日赤京城病院の救護看護婦生徒として日赤精神を鍊成してゐる一年生の北村小夜子さん（一七）は久留米高女時代に習得した油繪の道に親しみつゝ二年後の卒業を待つてゐる、毎日午前七時の起床、それから朝食の膳に坐らない、漸く八時半に朝食が濟むとそれから直に學科に入る、それが午後四時まで續けられるのだ、學科が濟めばまた病室の掃除や患者の世話、やつと終つて入浴がすめばそのあとはまた兵隊さんのやうに點呼をうけなければならない、かくて一日の勤務は滯りなく終了してあとの一時間が自習時間、この一時間だけが白衣の天使に與へられた貴重な休養時間である、軍隊式の點呼をうけて點數や病室の掃除、人の顏をそむける汚物の始末もすつかり終つてでなければ休養時間にならぬ、この靜かな時間に故郷への便りを書いたり自習に勤める未來の救護看護婦は三年後の卒業を夢みてけふ一日の反省を靜かに繰返すのであるが、かうした時間の中に繪の好きな小夜子さんは熱心に繪を描く

大きいもので六十枚ほど描きましたし小さいもので廿枚ぐらゐのもの [illegible]

もあります、それを病室に掲げて患者さんを喜ばせたり、また故郷の先生や母などへ送つたこともありますが、まだ全く繪にはなつてをりませんので…

乙女らしいはにかみの中にせつせと畫筆を運ばせる小夜子さんの前には友をモデルとした廿號物の〃赤十字看護婦〃の繪姿がしだいに完成に近づいてゐるのだ、最初は友達の方にモデルになつて頂きましたが、仕上げは私の寫眞を見てやるつもりです

友の顏からいつか自分の顏に描きかへて行く小夜子さんの心の中にはこれを早く故郷の母に送りたいためのものであらう

お母さん、私はお國のために奉仕してもこの繪は永久に私のお母さんの御手許にあるのです、どうかこれを小夜子だと思つて [illegible] ます、小夜子はいつまでもこの繪となつてお母さんをお護りしてゐるのです

前線の將兵を看とりつゝいつ倒れるとも知れぬ身體を自らの繪筆に託して母に贈り、自分は最後まで日赤看護婦としての職務の中に精魂を打込まうとするのだ

私の父も兄も兵になれずに死にました、そして父も兄も死の際に私の手を握つて『兵隊になれなかつたのが殘念だ、小夜子はお前は女だが必ず兵隊に劣らぬ立派なお役に立つ女になつてくれ』と呉々も遺言したのです

かくて郷里の久留米高女を卒へた小夜子さんは、父兄の遺言を守つて昭和十七年の四月、女として最後に殘された報國の道、日赤看護婦を志願して京城日赤病院の養成所に入つたのであつた、入所後は日赤婦としての修養を積むことは勿論、その暇かな時には女學校時代に好きとなつた油繪の道を再び想ひ出して筆をとりはじめたのであつた

死んだ父も兄も繪が好きでしたので、[illegible] めたのですが、幸ひ田川看護婦長さん方の御親切な御支援もありまして今ではこの通り好きな道を餘技とするやうになりました、若し戰地の病院にでも行かれるやうになつたらそのときこそ勇士のお顏を描いて慰問したいと思ひます

兵になれない父、兄のために自ら代つて兵となつた小夜子さんは、冬の夜など凍つた繪の具を溶かしながら故郷を思ふこともある、だが大戰爭の中に日赤婦としての任務を帯びた小夜子さんの瞳の中には心の亂れを防ぐための翳はない、彩管に白いカンバスを求めながらたゞ一心、自分のたゆみない鍊成の日々に [illegible] 今日も明日も新しい乙女ごころを描いてゐるのだ

贈らう銃後の香
小賣人協會から慰問煙草

第一線へ

酷寒膚を刺す北邊の護りにまた炎熱の南の空に銃翼を駆り御國のために奮戰中の前線の兵隊さんに慰しい故國の香りを捧げませうと朝鮮煙草小賣人協會では軍援聯盟と協力、廿八日より向ふ一ケ年間に亘り皇軍慰問煙草を一般から募集することゝなつた、募集總額は十五萬圓で『みどり』百萬箇（一箇十五錢のもの）で希望者は慰問煙草取扱所に備へ付けのカードに代金支拂と同時に郵便局、氏名を記入すればよいことになつてゐるが、一人五十箇以上の大口の場合は協會でカードに慰問者自身の住所氏名を印刷し、千箇以上には更に慰問者の寫眞を印刷することになつてをり、この場合は手札又はキヤビネ型の寫眞を取扱店に差出しめ軍愛國部より感謝狀を贈られるなど多彩な慰問募集の方法が講ぜられてゐるが、各道で取扱つたカードは地方聯盟長を經て京城地方專賣局で取纏め製品に挿入、軍愛國部に收納の上現地に發送される

日婦
更に新運動を展開
各道支部事務主任者打合會

衣食住等生活の一切を合理化簡易化して必勝生活を實踐すべく大日本婦人會朝鮮本部では廿九日午前九時から總督府第四會議室で各道支部事務主任者打合會を開催、朝鮮軍司令部、總督府總力部長、永田同部指導課長、日婦本部から藤江總務部長、佐藤訓練部長のほか全鮮各道支部主事、總計十三名出席、各道國民總力聯盟打合會を行ひ、午後一時からは京城府廳町日婦本部講堂で總務部長主催の下に打合會が同樣行はれた、必勝生活の徹底に關しては

一、衣生活の簡易化、食生活の合理化、住生活の合理化徹底、社交儀禮の刷新、動員奉公の强調、推進委員の鍊成會

のほか五月三十日には道支部所在において總督閣下奉戴記念總決起婦人大會の開催をみることゝなつた、國民運動展開の具體的の刷新と結婚の奬勵、動員として出生增加と結婚の奬勵、大强化等が講ぜられ新年度の半島婦人勢力の鍊成、結核の撲滅等を期するほか、軍人援護事業の擴充等日婦運動に輝かしい發足をみるが卅日も午前九時から國防服裝部に所要事項懇談、質疑應答のゝち午後一時からは京城兵事部林少佐の『徵兵制に就て』と題する講演がある【寫眞＝日婦本部における各道支部打合會】

半島文化の再編成
總力聯盟で懸賞論文募集

國民皆勞教育制の實施を目睫に控へ總力聯盟事務局では、半島總理の大理想『國體の本義の透徹』『道義朝鮮の確立』顯現に呼應して皇道世界觀に基づく半島文化の再編成をめざし踏上る二千四百萬民衆の高き志向と新なる決意を表明する新文化人の奮闘たる精神、烈々たる魂を涵養するため新たに懸賞論文を設け左記規定により『皇道世界觀に基づく半島文化の再編成』と題する懸賞論文を募集

▲枚數　四百字詰原稿紙五十枚内外
▲賞金　一等（一名）總督賞（副賞三百圓）二等（二名）聯盟賞（副賞二百圓）三等（三名）聯盟賞（副賞百圓）
▲締切　三月卅日迄
▲發表　四月中旬
▲應募資格　半島在住者に限る
▲送先　京城府米倉町九國民總力朝鮮聯盟事務局宣傳部宛（應募原稿は一切返戻せず）なほ投稿論文には住所氏名を記載せず別紙に記載添付すること

厚生部門の殊勳甲
母親の福音・代用牛乳を完成

【札幌電話】決戰下乳幼兒、姙産婦を護れの要請に應へて牛乳や乳製品不足の惱みを解決するに至つた街の一科學者の二十餘年の研鑽が遂に見事完成しようとしてゐる、元日本基督教團牧師似田貝小平家門さん（二）は二十一年前仙台居住時代に友人の妻女が乳不足に困り抜いてゐるのを見て種々工夫をこらした末、玄米と大豆で母乳代用品をつくつて與へたところ立派に成長したのを動機にその後もあれこれと改良を加へて、いまや玄米を化學的に乳化させ濾過した液に大豆或は落花生の豆乳を混合させて出來る液體玄米を完成、本年初頭には札幌市苗穂町興農公會研究所でも既にこの研究を認められたので似田貝さんは牧師から科學者に轉向して同研究所研究室に入り清水美隆技師の指導を受けて分析試驗を行ひ、科學的にも十分の確信を得たので原料入手の許可あり次第大量生產に取りかゝると意氣込んでゐる

目下我國の搾乳量は需要に對し相當不足してゐるので、これが解決をはかるとゝもに原料として用ひられる玄米、大豆、落花生の搾りカスは家畜の飼料になるから人口增强、家畜增産の兩役を演ずるわけであるばかりか性能檢査の結果によると液體玄米は最良種のゲルンヂ種牛乳には多少劣るとも普通のホルスタイン種をはるかにしのぎ、各成分の消化吸收が容易で沈澱を生ぜず、味も日本人向きといはれてゐるから似田貝さんの發見は決戰下厚生部門の殊勳甲といつてもよからう、同氏は語る

液體玄米は腹にもたれず下痢をしないので牛乳を飲めないものでも安心して飲める、保存、取扱ひは牛乳と同じ要領でやればいゝのが取り柄で、その上安く出來ます、少し手前味噌のやうですが今まで姙娠のたびにムクミを生ずるといふ人に飲ませて好結果を舉げたし、これを飲んで腸閉塞患者が危篤狀態を脱したやうなのもあるのです、私のこの研究がいよいよ科學的にも完成し證明されたので喜んでゐます【寫眞＝分析試驗中の似田貝小平家門氏】

朝鮮みやげ　製作直賣　パカチ工藝品　本町入口　大和軒

陸軍諸學校生徒
本年度の募集要綱

陸軍諸學校の十八年度入校生徒を募集することゝなつたが、今回募集される生徒は將來現役兵科將校となるべき陸軍幼年學校、陸軍豫科士官學校および陸軍經理學校豫科生徒、下士官となるべき少年兵すなはち陸軍兵器學校、陸軍少年戰車兵學校、陸軍少年通信兵學校、陸軍野戰砲兵學校、陸軍重砲兵學校、千葉陸軍防空學校、東京陸軍航空學校生徒などで、試驗は豫科士官學校および經理學校は八月廿日から、幼年學校は十一月十一日から、その他の少年兵諸學校は七月下旬の東京陸軍航空學校を皮切りに順次九月上旬までに施行され朝鮮では京城、平壤、大邱、羅南、咸興の五ケ所で執行される、なほ受驗資格は陸軍幼年學校は昭和四年四月二日より同六年四月一日までの出生、中等學校第一學年二學期修業を標準としてある、豫科士官學校および經理學校は大正十三年四月一日より昭和三年四月一日までの出生者で學科試驗は中等學校第四學年一學期修業を程度とする、また少年兵諸學校は東京陸軍航空學校が大正十五年十二月二日より昭和三年十月一日までの出生者を受驗有資格者として國民學校初、高科修了程度の學科試驗を行ふほか他の六校はいづれも大正十四年四月二日より昭和三年四月一日までの出生者（兵器學校のみは大正十二年四月二日より昭和三年四月一日までの出生者）學科試驗は國民學校高等科卒業程度である、志願者は所屬兵事部へ申込めば志願用紙及び志願者心得を郵送してくれる

文藝作家にも登錄制

【東京電話】小說、詩、短歌、俳句、翻譯など各分野の文人を網羅する大日本文學報國會では、作品發表機關の制限に應へて各作家の寡作主義斷行によつて水準の全般的向上をはかるため美術家協會がすでに所屬美術家の登錄制により畫布や顏料の企畫配給を行つて好成績を收めてゐるのにかんがみ、小說家にも同性質の制度を採用、一定の審査機關を設置して人格的、藝術的に資格ありと認められる作家を登錄、各雜誌への執筆、單行本の出版に當つての標準たらしめようと考慮してゐる、これが實現の曉には文學家の私生活も一段と秩序づけられ自稱藝術家乃至群小作家の淘汰が必然的に行はれるものと見られる

特種話題

☆……美しい精神も行ひになつて現はれねば完成したとはいへないといふことを主張する京城第二高女の校長先生は、女學生達にも形式から出發して内容を決定させる方策をとつて、しかも優しい大和撫子に育てあげようと、一つの方法が考へ出された

☆……それは別に六ケ敷いことではなく、日本座敷でお習字のお稽古をさせようといふのである、これまでもお茶や生花、お裁縫は日本間で練習してゐるが習字の時間は椅子に腰かけてしてゐる、それでは、お手本を模倣出來ても、美しい自分の字を書くやうにはならぬといふのである

☆……女學校を出ても、ろくな手紙が書けない、お行儀が悪いといふ評判は、これでさらりと解消するだらうし、いつかお嫁に行つても、お姑さんに眉をひそめさせなくて濟むだらうと、お習字の先生ばかりでなく皆さん大張切りだといふ

一億強健　一億皆兵　消化藥整腸劑　ヂアトミン　胃腸加答兒　食慾不振　消化不良症　胃酸過多症　便秘・下痢　腸内醱酵　三〇〇錠　一・八〇　一〇〇〇錠　五・〇〇　東京日本橋區本町三丁目　三共株式會社

メガネは村木

時局下のたしなみに　ナリス

皮膚泌尿病　性病　自宅四時　夜間診療　長橋町四九　厚生醫院

日本乾電池　京城工場　落成　東京・大阪・京城・天津　高砂工業株式會社

小兒科内科　横山醫院　醫學博士横山久衛　南大門通六丁目　電話本局二一二六　入院應需

讓製麵機　鶴澤式製麵機　大阪式製麵機　新品同樣モーター五馬力付　右賣却ス御希望ノ者ハ御照會乞フ　釜山合同製麵株式會社

京城藥學專門學校　募集人員　試驗期日　試驗場所

わきが　自宅無代進呈　新療法　日本醫藥研究所

能率粉碎機　自動製粉機　柏倉製作所朝鮮支店　京城府鍾路一丁目四〇　電話本局②九八六番

生徒募集　麗水公立水産學校

パピリオ　クレーム三種、AとBとCあり。粉白粉十二色（新しい肌色四種）頬、紅十二色　口紅八色　東京麻布本村町伊東化學研究所

戰車印　各種ヤスリ　在庫豐富　朝日商行　京城府漢江通一ノ三二五　電話龍山④2598・2599

頑張り抜け！體力だ！　藥用クラブ歯磨

大學目藥　マシズにヨクキク　爽かな點し心地　速かな効め　紫外線を防いで　目を强く　美しくします　トラホーム★結膜炎★はやり目

祥明實踐女學校生徒募集　募集人員約六十名　願書三月十二日限　試驗三月十五、十六、十七日　京城府社稷町三二一ノ二

第壹期決算報告（昭和十七年十二月三十一日現在）朝鮮沿岸開發株式會社

[illegible]	[illegible]

第拾八期貸借對照表（昭和十七年十二月三十一日現在）京城印刷株式會社

[illegible]	[illegible]

糧穀配給組合

お米配給に萬全の構へ

門毎に番號札

三月一日から新機構

お米の配給に萬全を期し、府内の米屋さん全部を打つて一丸とする新設配給組合の結成は糧穀配給組合の手で着々準備を進めてゐるが、配給の迅速と圓滑適正を圖るため、新たに府内二十萬の全戸に各町毎に番號を打つた木札を門標同樣掲げさせることゝし目下組合で考究中で近く府と打合せの上正式決定することになつた

木札は縱一寸、横五寸ぐらゐのもので例へば『○○町第一三三』といふ風に町毎に番號を打ち、一軒のうちで間貸しによる自炊生活者があれば、さらにその傍に『NO・2』などを添附するもので、これが全戸に掲げられれば、獨り米の配給だけでなく、新制生必品すべての配給に利便とならう

なほ府では來る四月一日を期して町會の再編成を行ふべく計畫中であるが、組合では同計畫を含めて三月一日から新機構による實施を期して準備中である

玄米食運動へ 第二高女乘出す

玄米食運動に拍車をかける玄米食の擬議が叫ばれてゐるとき、京城第二高女では武田校長が先頭に起ち全校生徒に玄米食の趣旨を認めるとゝもに一月下旬から五年二部の生徒には府に集まり研究對象として玄米食をくり上げ、身體に及ぼす影響、炊き方などの研究を發表させ、生徒を通じて家庭に玄米食の奬勵を呼びかけることになつた

修養團では試食

修養團京城支部では廿九日正午、京城西四軒町々會事務所で町内各班長以上を集めて玄米食の炊方を講習、終つて一同舌鼓を打つて試食會をひらき同一時終つた

"米屋へ二里"では困る 商議、生必品業者再配備へ

花の都の京城でさへ肉屋へ一里、米屋へ二里といつた不便さがあるといふ嘘のやうな實情が、このほど京城商議の調査表に現はれた

◇

決戰下中小商工業者の維持育成と一般消費大衆の利便を圖るために、何よりも生活必需品業者の適正再配備が必要だ——と京城商議では過般來府内同業者の分布狀況地域、業態別に調査中のところ、このほど新府域の基礎調査が完了したので、近く企業整備令の發動を仰ぎ府内生活必需品業者再配備への離陸的實踐に乘り出すことになつた

すなはち調査の結果、昭和十一年四月以降編入の新府域にあつては交通發達、工場新設、都心における住宅難などの原因により人口が加速度的增加の傾向にある一方、中小商工業者は質的量的共に增加不能の實情だ これは昨年施行の企業許可令によるもので新府域内のところによつては『京に田舍あり』でなんと首都京城のまんなかに電話のない街がある、油不足、蠟燭不足のため『灯のない街』で嘆かねばならぬのだ、床屋のない街、風呂屋のない街、肉屋へ一里、米屋へ二里といつた區々まちまちの現在の業者偏在な狀態では野菜一本買出しにさへ、毎日々々貴重な銃後の半日を潰費せねばならぬ有樣 この不便を除きあり餘る業府域都心一帶の業者をある程度適理統合して、業者のゐない新府域に移さうといふのが今回調査の狙ひで、ときによつては企業整備令の傳家の寶刀を拔いてもこの問題解決に乘出すことになつた

獻金の波、慰問袋の山

ソロモンへ行け"赤誠の香り"

京城三法院では去る昭和十四年十月以來、聖戰貫徹心願揚のため三法院長および同檢事長以下全職員が職場に家庭に節食運動を開始、それによつて積立てた貯金額一千圓を一昨年十二月八日對米英宣戰の大詔渙發の日を記念して陸海軍へ各五百圓宛獻納したが、さらにその後も同運動を續け、廿七日再び五百圓に達したので、建艦資金として同三法院兩長官が攜へて海軍武官府を訪問獻納した

◇……獎忠町二ノ二三金貴淑さんは眞鍮製火鉢、食器類數點に五年前から集めた銀紙數十斤を獻納寄託

◇……堅志町五八ノ二元西大門署高等主任故吉野祝未亡人春元さんは機銃一挺と實彈廿九發を『第一線の兵隊さんに送つて下さい』と差出した

◇……鍾路和洋食料理組合では組合員一人々々が眞心こめて供出した慰問袋百九十三個を持ち込んだが同署でも喜んで早速軍愛國部へ……◇

仁川商業學校では昭和十二年七月支那事變勃發以來、職員生徒打揃つて、毎月一日の愛國日に醵出した愛國獻金を本府文局に寄託、大東亞戰爭が始まつてからは從前の愛國日同樣毎月大詔奉戴日に愛國獻金を續けて來たが一月迄の總額は三千二百九十八圓三十五錢の多額に上つて居り、先日警務局から纏める眞狀が下附された

慰問袋を毎月獻納

鍾路和洋食組合の赤誠

京城府貫鐵町二六ノ二京城鍾路和洋食料業組合代表野村竹郎氏ほか三名は廿九日朝府鍾路署を訪れ慰問袋百九十三個を獻納したが同組合では大東亞戰完遂まで毎月この獻納を繼續する決意を示してゐる

快速第一教育部會終る

京城府第一教育部會本年度の四百五十八萬圓豫算案を二日間で審議する京城府第一教育部會第二日は廿九日午後二時から府會議事堂で開會、前日に引續き十八名の議員、府側から高橋秘書官が議案審議に入り一讀會續行、武田議員は教員優遇問題、伊藤議員は女子教育の改革、中島議員は女教員再教育と兒童保健問題にわたり質問の後讀會廢省あり上に就て當局の後議事を可決終了、決算委員附託となり同五時半劃期的な氣配で閉會の幕を閉ぢた

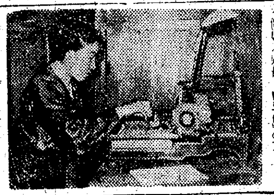
高知事 始興を視察

高知事は時局下穀供出督勵の陣頭に立つべく廿九日林課長を帶同、自動車で始興へ午前九時小野始興郡守、松下永登浦邑長の出迎へを受け始興郡廳に入り小野郡守より穀供出ならびに軍工品供出狀況を聽取、終つて小野郡守の案内で西面に到り五川面長の管内狀況を聽取、更に西面國民學校において部落聯盟理事長を集め決戰下聖戰完遂の彈丸とも言ふべき穀供出に就ては道義朝鮮を固持して十全の供出を完遂し職域擧つての誠を盡せとの一場の訓示を與へ、それより又加里大部落に赴き愛國班長の出迎へ裡に部落の軍工品作業狀況を視察、その眞劍ぶりに感歎して同所を引揚げた

さあ來い!空襲

東大門實踐部の救急法講習

空襲下の國民救護は愛國班員が當らなければならないと一朝有事の際に備へるため、東大門實踐部では廿九日から卅一日までの三日間に亘り管内に愛國班員に救急法の講習を行つてゐるが、初日の廿九日は若松、田村兩醫師を講師に招聘南町愛國班員の救護班員百名に對して講習會を開催、若松講師から空襲下の救急法に關する注意あつて直ちに實習に移り、應急止血法をはじめ、骨折者の取扱ひ、三角巾の用ひ方、患者の運び方に至るまでの細い救護法を講習、一同『これさへ覺えておけば大丈夫だ』と充分の效果をあげて同四時過ぎ終了した【寫眞=その救護法講習】



私は戰ふ日本の乙女……

父に代つて東大門署勤務

京城府鳩町六八六元東大門警察署巡査故牧一氏長女一子さん(一七)は去る十六年元山高女を家庭の事情で中途退學して、タイプを修業、去る廿七日、警察官生活から退いた牧一氏のあとを繼いで『お父さんに代つて御奉公致します』と廿九日から同署高等係のタイピストに挑んだのである

『あたしは戰ふ日本の乙女です、休んではをられません』と繁多な警察書類のタイプに精魂を傾ける溌溂たる一子さん——

『恐い警察と思つたのですが、案外親しみがもてますの——』縱横の機を乘せた可愛い指先は白銀の活字の上に躍り山と積まれた各書類も嬉しい一子さんの手には忽ち征服されてしまふのだ、同署でも『これでほつとしたわい』と一子さんの健闘ぶりに微笑ましい聲援をおくつてゐる【寫眞=タイプを打つ一子さん】

叺織督勵戰 瑞原郡守陣頭へ

本郡では時局下『產めよ』『殖せよ』との標語の下に時局叺二百五十萬枚目標にて各邑面に責任數を割當て去る二十六日より四日間を叺織督勵期間と定め瑞原郡守今川課長が第一線に立ち職員總動員にて指導に當らしめ目標に突破しつゝある

窃盗擧げらる

敦岩町山八三前科一犯朴萬遠(二)と前科一犯朴長生(二)住所不定の兩名は昨年七月刑務所を出るや共謀して新設町、新堂町一帶で洋服、自轉車など廿數件にわたる窃盗を働いてゐたが、このほど龍山署に擧げられた

皆さんお懐中物を一寸

街の慰問袋

◇……『皆さん、皆さんのお懐中物をちよつとお調べ下さい……』

◇……賑ひデパートの食堂内に突然艶麗な聲の放送が擴聲器を通して聞えると、正午近く詰めの來客は思はずドキッとして自分の懷中を押へます

◇……『みなさんの懷中の中に若しアルミやニッケル貨や白銅、銅貨などがないでせうか、國民總力朝鮮聯盟ではこれらは少しでも回收、半島からこれらの一枚の補助貨も殘さず回收するやう皆樣の御協力を希望してゐます』

◇……と府内百貨店でもアルミ貨回收に乘り出し、大いに國策遂行に邁進してゐる

火事 廿九日午前十一時十三分ごろ本町四ノ五八岩谷ムミ方から發火、同家一棟を全燒して同五十分鎭火、損害二萬圓程度

◇

廿九日午前八時四十五分ごろ漢江通一ノ二三九雜貨店瀧田信太郎方二階から出火したが、隣の良巳商店員ほか附近愛國班員が日頃の猛訓練の手並を發揮して消火に努め、僅か二階を半燒しただけで忽ち消し止めた

迷子 廿七日午後七時ごろ孔德町電車停留所前で國防色の服を着した半島人男子七歳くらゐの迷子を通行人が發見、龍山署で保護してあるが、田舍から親と一緒に京城見物に來て迷子となつたものらしい

半島縮刷版

年產百萬尾の鯉養殖

平南に全鮮一の養魚場

【平壤】年産百萬尾の鯉養殖へ……百七十萬道民の待望であつた全鮮一の大養魚場はこの程總計畫の完成を見たので、愈よ三月中旬から江東郡勝湖里廿萬坪に着工することになつたが、同養魚場は戰時下食糧の確保に資せんとするもので、一昨年來國庫補助に道費廿五萬圓を計上、平南水産に一歩を進めたものである

養魚場の工費は廿四萬一千五百圓で、中土地買收費三萬五千圓、貯水池工費十一萬五千圓、稚魚養成場工費三萬三千三百卅圓、成魚場四萬八千圓で、貯水池面積一萬坪、養魚池五萬一千四百卅三坪、揚水灌漑用として使用する蒙利面積五十町歩である

灌漑如何で六千石

【會寧】慶城平野の灌漑を美田化する大灌漑計畫は既に地主の同意もあり、道當局に認可の申請中であるが、同計畫は碧城面豆滿江畔の百九十町歩に亙り豆滿江より揚水するもので、同工事は解氷と同時に着手、本年中に完成、明年からこの荒蕪の沃地に續々と水を湛へた美田が出現することになるが、完成の曉は年々約六千石の增米が得られることになり、各方面より期待されてゐる

下關雲丹は全南で

【光州】各種の水産加工食品で名聲をあげてゐる全南では南海岸の黒山列島で無盡藏に漁獲される雲丹の加工に着目、木浦を根據地として企業計畫が進捗してゐる、從來黒山島産の雲丹は下關へ移出され同地で加工して下關雲丹と銘打つて賣り出されてゐたものであるが、地元の木浦に雲丹加工場が出來た曉には全南にまた名物が一つ增えるわけである

一坪園藝で勝抜け

【光州】全南の戰時食糧對策は道民に大きな決意を促してゐるが、光州府ではこの際府民の強力な自覺に期待する一方法として昨年以來盛んに獎勵につとめて『一坪園藝』、馬鈴薯の栽培を極力獎勵させ、これによつて食糧の翼賛化を打開せんと計畫し府内の各町聯盟を通じ愛國班へよびかけて種薯の申込みを募集し、府聯盟では全力をあげて普及をはかつてゐる

鐵道人の一日入營

【咸興】戰時下鐵道人の意氣を昂揚する征戰體驗強調運動の第三行事として、咸興では去る廿四日驛部以上の一日入營を實施し、驛長以下四十二名が咸興部隊に入營、部隊長より訓示を受けた後、終日新兵に劣らぬ猛訓練をなした

一年間で國語常用

【南浦】郡民擧つての國語全解運動は組織的に展開され、昨年十一月一日より郡内全部落毎に實施、男四千二百卅九名、女六千六百四十六名、計一萬八百七十五名が受講中で、來る三月まで行ふが、一年後には完全に常用にまで行くものと樂しまれる

名乘る大陸の花嫁

【春川】大陸建設に逞しき鍬を揮つてゐる滿洲開拓戰士に花嫁をお世話しようと江原道國民總力聯盟本支部は現地を視察し、歸還後東奔西走花嫁斡旋に猛活躍を續けて來たが、その熱意が天に通じたか『私を是非大陸の花嫁に斡旋して下さい』と勇ましい花嫁候補が名乘りをあげた その主人公は通川郡臨南面外成里金森吉子さん(假名)で吉子さんは昨年江原道中堅婦人養成所を出た農村婦人指導の第一線を擔當してゐる天晴れ『土の尖兵』である

大いなる祭 【53】

中野實 作 二芳悌吉 畫

第二の出發 (六)

『撃つた』

井關は深く頷いた。

『えつ、ぢやあ……』

と思はず金井が膝をはずませる

『君を廣東へ派遣しよう』

『有難うございます』

『しかし』

と井關は押へて、

『決して、金白鐵を、君一人の手で處理することはいけないぞ』

『は……』

『君にはそんな權限は與へられてゐない。君に與へられた使命は、金白鐵を縛つて、國民隊へ引渡すにあるのだ』

『……』

金井の唇はかすかに顫へた。

『判つたな』

と井關は語調を強めた。

『はい』

『僕は君を信じる』

『だが……』

と井關は聲を落して、

『金白鐵は、君の姉さんであり、君と同じ日本人だ。僕はこの際一人でも日本人同志を心から憎みたくない。さう思つてゐる。判るか』

『はい』

『君の誠意で君の姉さんが一日も早く日本人に立返つてくれることを、僕は希望する』

『井關さん』

と金井はすゝりあげながら、

『よく判りました。命令通り、僕は、發見次第、姉を縛ります』

『よし』

と井關は立つて、

『それではすぐに出發して貰はう。梅君の報告には、まだ金白鐵の居所はつきとめてないらしいが、萬事、梅時英君とうち合はせてくれたまへ』

『承知しました』

『それから』

と井關は再び報告書に視線をうつしてから、

『梅君に會つたら、この上とも自重するやうに傳へてくれたまへ』

『はい』

『梅君は、この手紙にも、敵大將を捕へたからと云つて、美々を逃がした責任は、帳消しになると懸つてはゐないと答へて來てゐる。僕は、立派なことだと思ふ。新中國の青年が、その責任感に於て目覺めつゝあるといふ事實は、中國のためにも日本のためにも喜ぶべきことなんだ。人間は恥を知らなければ駄目だ』

云ひつゝ、井關は煙草を探つて報告書を巻きながら、

『だがね、正直、梅君にはあんまりあの一件に拘らないやうにしてくれ。それも云つておいてくれたまへ。これは、僕の懸念なんだが、その爲に神經質になつて、一方に油斷が生れやしないかと心配するのだ。梅君もそれは承知だと云ふだらう。しかし、僕たちは、新中國のあんな同志を殺したくないからな』

不屈の靈魂の中に、こんこんとして盡きない同志への思ひやりの言葉を聞いて、金井は今更のやうに井關を仰ぎみるやうな感激の紅潮と、身體中が熱くなるやうなたのもしさを覺えた。

新刊紹介

▲黎明を待つ(毛利八十太郎著) 本書は比島の愛國者ホセ・リサールがスペイン統治下における駐在官吏の腐敗と僧侶の横暴等の惡政に惱む島民の窮狀を指摘すると共に島民の無自覺無氣力を痛歎しその根治策として教育の振興を圖ると云ふ小説である(二圓五〇錢、東京市京橋區銀座二丁目五・大日本出版株式會社)

▲綠旗新報曾報(一月號)▲朝鮮山林會報(一月號)▲國理(一月號)▲新指導者(一月號)▲日本學藝新聞(一月十五日號)▲朝鮮教育新聞(一月號)▲興亞會報(一月號)▲インダストリー(第六九號)▲朝鮮司法保護(一月號)▲日本女性の光(一月號)▲朝鮮警察新聞(八十八號)▲東亞聯盟(新年號)

JODK 30日

朝 七・〇〇『戰史に讀みる壯烈』軍中將佐藤清勝▲九・〇〇『頼もしい家庭の戰力』大藏省囑託山崎源太郎

晝 〇・三〇吹奏樂(レコード)▲一・〇〇東京の音樂(レコード)▲二・三〇(城)婦人ラジオ學校(鮮語)『冬の運動』朝鮮體育振興會常任幹事還村弘▲四・三〇(城)軍國母性の時間『母』方山春海編、朗讀牧山白水

夜 六・〇〇(城)朗讀(慰問文)小野口(鮮語)▲六・三〇(城)短篇劇『娘』方山春海作▲七・三〇(城)合唱▲八・〇〇(城)防空監視隊員の勞苦を偲ぶ夕(一)話『半島空の護りと監視隊の勞苦』警務局長丹下郁太郎(二)感謝のことば、京城西大門國民學校五年生(三)『敵機一歩も入れず』防空監視隊員の座談會○○防空監視隊長中山朗二、○○防空監視隊副隊長岡本常三郎、○○防空監視隊班長田村善雄(司會)小野田孫之(四)短篇劇『吹雪』防空監視隊員池田辰三、青山伸五ほか▲九・〇〇(城)歌曲(鮮語)(城)孝敬(レコード)(城)座談會(鮮語)出征兵士の遺家族を訪ねて

國語普及叢書

内鮮單語對譯集 四六版二七八頁 送料共一圓一〇

内鮮共用書翰集 四六版二六六頁 送料共一圓二四

譯鮮 初中等國語會話 四六版二五八頁 送料共一圓七〇

音校 鮮語讀本國語譯解 卷五迄全文對譯 送料共一圓八〇

鮮和新辭典 三六版八二六頁 送料共二圓二五

(見本進呈・講習會用十部以上一割引仕候)

京城太平通一丁目 振替京城七六六番 朝鮮語研究會

月やく とゞこうりお困りの方や御心配の人 木内本家

中野高等無線電信學校 東京市中野區

化學應用 金儲家庭工業 五百餘種 製造化學通信學校

日本高等鐵道學校 高等部・中等部・機械科・土木科 東京市杉並區方南町

心臓強化に 救心

東光堂

京日案内廣告

ピアノ オルガン

神經科 城北病院 醫學博士 服部六郎 明柱完

會社設立整理 尹斐計理士事務所

島田誠昌堂

安田產婦人科 入院隨意 醫學博士 安田晉 京城旭町二(三越裏側) 電話本局②四六五五番

衣笠產婦人科 旭町一丁目一八八 醫學博士 衣笠茂 電本5912

古着

外科 皮膚泌尿科 同仁醫院 鄭進謨 電光2374

電氣治療は森川へ

性病科專門 洪震求醫院

プリント(謄寫印刷)

花柳病專門 松野醫院

タイプ印書引受

耳鼻咽喉科 醫學博士 韓基澤 京城和信裏 電光③671

タイピスト募集

京日案内

社員採用 / 日本窒素京城支社 / タイピスト採用 / 中村組 / 女子教養係採用 / 朝鮮織物株式會社 / タイピスト採用 / 朝鮮蠶絲統制株式會社 / 女子事務員採用 / 朝鮮電極株式會社 / 女子事務員採用 / 日本紙業株式會社 / 女子事務員採用 / 沖電氣株式會社 / 女子事務員を求む / 日蓄工業株式會社 / 事務員採用 / 朝鮮映畫配給社 / 中古レール讓受 / 京城ピッチ煉炭 / 訓導夫妻を求む / 出張所長採用 / 安田生命京城支店 / タイピスト採用 / 朝鮮紡織京城支店 / 女子事務員採用 / 朝鮮鋼管販賣 / 加工員募集 / おたふく屋蒲團 / 小型乘用自動車 / 朝鮮取引所

明治座 雪の國境 日本ニュース

城南劇場 愛國の花 モスコウの夜は更けて

中央劇場 愛國の花 ニュース

若劇 虚無僧系圖

喜樂館 或る日の隣組 右門江戸姿

鍾路文化劇場 われらは日本少國民

寶文化映畫劇場 大東亞戰史第一輯 日本ニュース

朝日座 島田文雄と其一黨

東洋劇場 愛に破れ金に泣く

新富座 八處女の歌 マレー戰記

桃花劇場 漫才タクシー 文化映畫

浪花館 金太賣出す 姑・娘の凱歌

大陸劇場 おもかげの街 文化映畫

京劇 湖畔の別れ 文化映畫

城寶 湖畔の別れ 文化映畫

和信映畫館 坊つちやん 炎陽

登記公告

[illegible]

夕刊 京城日報

特殊事情を加[illegible]し 朝鮮も增稅斷行
間接稅中心、内容發表

政府はさきに消費の抑制、購買力の吸收並に國庫收入の增加を目的とする大增稅案を決定、今議會に右法案を提出することゝなつたが朝鮮に於いても内地の增稅趣旨に全面的に順應することゝなり、總督府では過般來朝鮮の特殊事情を勘案せる間接稅中心の增稅案を練りつゝあつたが成案を得たので、廿九日水田財務局長談の形式を以てその內容を發表した、右增稅案による增徵額は昭和十八年度六千四百六十九萬圓、平年度八千四百四十七萬圓に上る見込みで、この增徵額は相當部分を臨時軍事費に繰入れることゝなつてゐる、而して增稅の結果、一般の負擔は一層加重されることゝなるが、內地のそれに比し稅種によつては免稅點の高きこと、また稅率の低きことに所謂朝鮮の特殊事情が織り込まれてをり、一般的に內地より負擔はなほ低位にある、然しこれが國民の消費生活に與へる影響は決して少しとせず、この際一般國民の增稅に對する理解ある認識と戰時生活の徹底による消費規正が一段と要望せられる

財務局長談

內地においては戰時下國民生活の確保に留意しつゝ消費の抑制、購買力の吸收を圖り併せて國庫收入を增加して戰時財政を强化する爲に間接稅を中心とする增稅が行はれることに決定を見たのである、朝鮮においても朝鮮の特殊事情を考慮しつゝ內地のこの趣旨に全面的に順應することゝし、間接稅を中心とする增稅を斷行する方針の決定を見たのであつて、これによる增徵額は昭和十八年度六千四百六十九萬圓、平年度八千四百四十七萬圓に上る見込であり、これが增徵額は相當部分を臨時軍事費に充當せらるゝのである、今回の增稅の結果負擔は一層加重せらるゝこととなるが、稅種によつては朝鮮の特殊事情を加味せられ內地より負擔はなほ低位である、然しながら今回の增稅が間接稅を中心に增徵せられる結果、國民消費生活上色々と影響する所も多少と思料せられるが、國家の爲この際一層戰時生活に徹底し支出の抑制、消費の規正に工夫をこらし飽くも政府の所期の達成に障碍となるが如きことなき樣協力せられたいのである、尙今回增稅又は新設せられた稅の徵稅には國民自身がこれに當る場合が多いのであるから政府も當業者も非販賣者も眞に一體となつて協力し、戰時財政の基礎に異變なき樣特に重ねて國民各位の協力を希ふ次第である

この際申添へて置きたいことは特定の酒類については重要產業方面勞務者に對して配給に付特に留意すると共に若干數量を特別の低價を以て配給することに措置したのである、その趣旨はいふ迄もなく生產增强第一の今日戰線に寄與する人々に對する心遣りに出づるものである

第一 方針

一、內地に順應し消費の抑制、購買力の吸收を圖ると共に國庫收入を增加し戰時財政を强化する爲間接稅を中心とする增稅を行ふこと

二、戰時國民生活の確保に留意しつゝ各負擔力の關係を考慮し奢侈的消費に對して高率の課稅を爲すと共に、戰時下として尙節約可能なりと認めらるる消費の方面に對する課稅に付稅率の引上又は課稅範圍の擴張を行ふこと

三、特定の酒類に付ては國家管製[illegible]產業に從事する勞務者等に對し若干數量を限り低廉なる價格を以て供給する爲特に稅率を低くすること

四、新に特別行爲稅を創設して消費の抑制、購買力の吸收を圖ること

五、今次增稅の對象と爲る間接稅の課稅物件に付ては增徵稅額に相當する價格の引上を認めること

六、產業の再編成、資金の蓄積其の他戰時下緊要なる諸政策の遂行に資する爲臨時租稅措置令に付必要なる改正を行ふと共に、臨時利得稅に付ても負擔の均衡を圖る等の爲適當と認むる改正を行ふこと

七、最近に於ける租稅負擔の增加に對應し租稅收入の確保を期すると共に、國民の納稅義務履行を容易ならしめ、併せて國民貯蓄の增强、購買力の吸收、企業經營の合理化に資する爲納稅施設令を制定すること

第二 要領

一、酒稅(酒類に對する物品稅を含む)

(一)酒類に付ては品質等に應じ酒類負擔增加に差等を設けつつ酒類造石稅及物品稅(庫出稅)を增徵し、淸酒に付ては第一級乃至第三級の三階級に區分し、第一級酒は物品稅を一石に付二百三十圓、第二級酒百二十圓、第三級酒百八圓に、酒類造石稅は各等酒共六十圓に夫々引上げ、其の他の酒類に付ても淸酒に準じ引上げたるも、特に朝鮮酒たる濁酒並に朝鮮燒酎に付ては其の消費者階級の實情に鑑み濁酒十六圓、燒酎九十圓に止むることとし、全酒類に對しては租稅收入として大體十割程度の增徵を行ふこと

(二)生產擴充關係その他の重要產業に勤務する勞務者等に對しては、特定酒類の若干數量を限り低廉なる價格を以て供給するため特に稅率を輕減すること

二、淸凉飮料稅 淸凉飮料稅に付ては總稅額に於て大體十割程度の增徵を行ふこと

三、取引所稅 取引所稅に付ては株式の實物取引に對する稅率萬分の四を萬分の六・四、萬分の六を萬分の八・六に引上ぐること

四、砂糖消費稅

(一)砂糖消費稅に付ては白砂糖(第二種乙)に對する稅率を百斤に付十四圓五十錢(現行十二圓)に引上げ、その他の砂糖等に付てもこれに準じて引上ぐると共に

(二)藥用、加工用等の砂糖に付ては右の外相當程度の特別消費稅を課すること

五、物品稅(酒類に對する物品稅を除く)

(一)第一種及第二種の物品稅に付ては課稅物品の擴張及課稅最低限の引下を行ふと共に、奢侈的性質の濃厚なる甲種に付ては稅率を百分の八十(現行百分の五十)其の他に付ては稅率を原則として百分の十乃至百分の三十(現行百分の十乃至百分の二十)とし、新に課稅する物品の大部は百分の十の稅率を以て課稅すること

(二)第三種の物品に付てはマッチの稅率を千本に付十五錢(現行千本に付十錢)に引上げ、飴

(三)サッカリン等に付ても相當程度の引上を行ふと共に新に[illegible]に對し百斤に付五圓の稅率を以て課稅すること

六、遊興飮食稅

(一)遊興飮食稅に付ては消費の性質に鑑み稅率を百分の三十乃至百分の二百(現行百分の二十乃至百分の百)に引上ぐること

(二)宿泊の料金に對する課稅最低限を引下ぐること(新に課稅と爲る部分に付ては稅率百分の二十)

七、入場稅及特別入場稅 入場稅に付ては稅率を百分の十五乃至百分の百(現行百分の十五乃至百分の六十)に引上ぐること、尙特別入場稅に付ても或る程度の增徵を行ふこと

八、輸出物品に對する免稅又は交付金の停止 輸出物品に對する免稅又は交付金交付に關する規定は當分の間之が適用を停止すること

九、特別行爲稅(新設)

(一)寫眞の撮影、映畫燒付、織物衣類の染色仕立、寶飾の表裝、印刷、製本等に對し新に特別行爲稅を課すること

(二)印刷、製本に付ては其の稅率を百分の二十、其の他に付ては百分の三十とすること

(三)一定金額に依る課稅最低限、寫眞の撮影一組一圓八十錢、表裝一回一圓、衣類の仕立三圓(袷物十四圓)乃至二十八圓を設くる外公共團體等の印刷及新聞紙、雜誌、學校教科書等の印刷に付ては課稅せざること

十、臨時利得稅 法人の臨時利益率を廢止すること及個人の營業者にして利益金額少額なる者に對し負擔緩和の規定を設くること

十一、臨時租稅措置令

(一)時局の要請に依り企業の合同を爲したる者に對する所得稅營業稅の輕減又は免除の特例を一年延長すること

(二)營業利益著しく減少したる者に對し所得稅等を輕減する規定を設くること

(三)時局の要請に依り不動產、營業權等を讓渡したる場合、營業を廢止し補償金等を受くる場合及山林を伐採したる場合に於ける所得等の計算に付特例を設くること

(四)法人が一割以上の配當を以て株式を發行したる場合に於ける額面超過額に付所得等の計算上特例を設くること

買漁り賣惜みは 一種の謀略的行爲
當局、嚴罰方針を明示

總督府では廿九日別項の如く朝鮮における增稅案の要綱を發表したが、今次の增稅實施期までの間においては一部不心得な消費者の買漁り、不德業者の賣惜み等のことが當然豫想されるので、本府では同日次の如く物品稅の增徵に關し殖產局長および警務局長談を發表して一般の時局認識を更めて喚起すると共に、道義朝鮮を汚す如き不正行爲に對しては斷乎として嚴罰方針を以て臨むべきことを明かにした

殖產、警務兩局長談

今般朝鮮においても內地の方針に從ひ半島の特殊事情を加味し物品稅其の他の間接稅を中心とする大增稅を斷行されることとなつたが、今般の增稅の主眼點は財政收入の增加と共に消費の抑制、購買力の吸收により戰時經濟面よりするインフレーションの防止を圖り、同時に國庫收入の增徵を期するにある、從來とも政府は屢々增稅を斷行しその都度所期の目的を達成し得て皇國は安んじて聖戰の完遂に全力を集中してゐるのである、聖戰現に七年、戰線における輝しき戰果の陰に皇軍將兵の言語に絶したる困苦缺乏のあることを思へば、我々銃後の國民も恣なる欲望の滿足を戒め只管銃後奉公に精進すべきであることは今更論なき處である、然るに是までの例に徵するに增稅の發表あるや無反省なる一般需要者の買漁り、買溜と無自覺なる業者の擾亂的な賣惜み行爲とが平然として續出してゐたのである、この度も亦半島における增稅を見越し既に一部國民の濫りに[illegible]しき姿を瞥見するは遺憾に堪へざるところであり、斯くては重要なる國策は足下より破綻するのみならず、敵方を利する一種の謀略行爲となり民需物資と國民購買力の均衡を破壞し道義朝鮮の建設に忌むべき汚點を殘すものといはざるを得ない、當局としては常に第一線取締關係者と緊密なる連絡を採り暴利行爲等取締規則を現實に發動して增稅實施までにおける一般消費者の買漁り、買溜および商品の一定在庫の秘匿を見越して不當利得を圖らんとする一部業者の賣惜みに對しては一步も假借することなくこれを嚴罰に處する方針である、一般大衆は深く時局を認識し決戰下における國民生活の軌道を外すことなく苟くも賣國奴の汚名を被るが如き買漁り、賣惜みをなさゞるやう一般の反省を促してやまないのである

在外武官異動

兼補中華民國在勤帝國大使館附武官輔佐官 陸軍中佐 片岡二良

補ハンガリー國在勤帝國公使館附武官 陸軍大佐 林太平

ハンガリー國在勤帝國公使館附武官兼ユーゴスラビヤ國在勤帝國公使館附武官 陸軍少將 芳仲和太郎 免本職並に兼職

早くも本格的審議
貴衆兩院本會議開く

【東京電話】再開議會第二日の廿九日は貴衆兩院とも本會議が開始された、すなはち貴族院本會議は午前十時より開會、國民貯蓄組合法中改正法律案ほか卅三件を日程通り上程、政府提出の全法案を委員附託とした、他方衆議院は本會議を午後一時開會、臨時所得稅法中改正法律案など非稅關係法案十一件を一括上程、賀屋藏相より提案理由を說明、これに對し[illegible]氏(高知)より質問あり委員附託、移つて東京都制案、市制中改正法律案ほか三件を順次上程、湯澤內相の提案理由の說明につゞき深澤豐太郎(東京)氏より質問を行ひ委員附託とし、ついで公債發行關係法案ほか九件、臨時所得稅法中改正法律案など非稅關係法案十一件を一括上程、中谷武世(和歌山)木下榮(長崎)江口繁(福岡)佐藤賢男(新潟)の諸氏より質問を行ふ一方、提案理由の說明ののち質疑に入らず政府當局より豫算會を要求し物動計畫の內容につき鈴木企劃院總裁より詳細說明を聽取し、散會

ほか本日貴族院で委員附託となつた法案のみをみても臨時資金調整法中改正法律案、商工組合法案、商工組合中央金庫法中改正法律案、帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案、重要鑛物增產法中改正法律案、保險及び郵便年金特別會計法律案等十九件に達する多數の法律案が提出されてゐるが、その中には朝鮮に關聯する法律案は四件、それも午後の衆議院は四十九件に達する多數の法律案が附議される豫定である

朝鮮關係法律案 逐次上程さる

朝鮮關係としてはこの兩案のみならず昨廿八日貴族院で委員附託となつた大正九年法律第五十三號中改正法律案(國境關稅)を午前十時から第四委員室で開かれた恩給法中改正法律案委員會に附議されてゐるので、貴族院における朝鮮關係法律案は三件に達することゝなつた、勿論これら三案のみならず陸海相が提案理由を說明した帝國燃料興業株式會社法中改正法律案も亦日本政府が吸收合併するための法律案であり、これ又朝鮮とは密接不離のものである、以上の

【東京電話】廿九日の貴族院本會議は午前十時五分開會日程に入り國民貯蓄組合法中改正法律案外卅三件に達する法律案を逐次上程、政府側の提案理由の說明の後委員附託となつたがこの內陸相代理木村陸軍次官が說明した兵役法中改正法律案、共通法中改正法律案はいふまでもなく朝鮮に徵兵制を施行するためには必要缺くべからざるものである、木村次官も亦『半島における銃後同胞の赤誠に應へ又朝鮮統治を光輝あらしめるため』と法案を提出した所以を說いた、

先議議案卅九 全部特別委員附託 貴院本會議

【東京電話】廿九日の貴族院本會議は午前十時四分開會、直ちに日程に入り

一、國民貯蓄組合法中改正法律案(政府提出)

一、臨時資金調整法中改正法律案(同上)

一、納稅施設法案(同上)

一、普通銀行等の貯蓄銀行業務又は信託業務兼營等に關する法律案(同上)

一、銀行等の事務の簡素化に關する法律案(同上)

一、戰爭死亡傷害保險法案(同上)

一、醫療資法中改正法律案(同上)

一、商工經濟會法案(政府提出)

一、商工組合法案(同上)

一、商工組合中央金庫法中改正法律案(同上)

一、帝國鑛業開發株式會社法中改正法律案(同上)

一、重要鑛物增產法中改正法律案(同上)

の五件を一括上程し商相より提案理由を說明、それぞれ委員附託とし、ついで

一、郵便年金法中改正法律案(政府提出)

ほか二件を上程、寺島遞相より提案理由を說明、委員附託

一、自動車交通事業法中改正法律案(政府提出)

一、兵役法中改正法律案(政府提出)

の七件を一括上程、賀屋藏相より提案理由の說明があつて委員附託

一、藥事法案(政府提出)

を上程、八田厚相より提案理由を說明、委員附託

一、北支那開發株式會社法中改正法律案(政府提出)

ほか二件を一括上程、青木大東亞相より提案理由を說明し委員附託

一、在滿日本人の身分に關する滿洲國裁判の効力に關する法律案(政府提出)

ほか二件を一括上程、小磯拓相より提案理由を說明、委員附託

一、會計檢査法中改正法律案(政府提出)

ほか一件を上程、岩村法相より提案理由を說明、委員附託

一、裁判所構成法中改正法律案(政府提出)

ほか一件を一括上程、森山法制局長官提案理由を說明、委員附託とし

ほか一件を一括上程、岩村法相より提案理由を說明、委員附託、かくて貴族院本會議は決戰議會にふさはしい快速調をもつて再開二日にして先議議案卅九件を全部特別委員附託として午後零時六分散會した

衆院豫算總會

【東京電話】衆議院豫算總會第一日は廿九日午前十時卅七分開會

一、昭和十八年度一般會計歲入歲出總豫算案ならびに昭和十八年度各特別會計歲入歲出豫算案

一、豫算外國庫の負擔となるべき契約をなすを要する件

を一括議題とし、賀屋藏相より提案理由を說明、金光委員長より總會により物動計畫その他につき政府の說明を聽取する旨を宣し同十時五十二分秘密會に入り午後零時十分秘密會をとき直ちに散會した

衆院議員協議會

【東京電話】衆議院では廿九日午前十時から議員協議會を開き、議事日程の戰時簡素化を協議決定したのち

一、首相の施政方針演說に對する山崎達之輔氏の代表質問は首相の全快を待つて二月二日の本會議で行ふ建前で進む

一、二十九日の本會議に上程の日本證券取引所法案に對して小山倉之助氏が質疑を行ふことゝして散會

勅令公布

【東京電話】政府は廿九日左の勅令を公布した

一、內務省官制中改正の件

一、內務部內臨時職員など設置制中改正の件

一、北海道廳官制中改正の件

一、地方官々制中改正の件

一、臨時職員など設置制中改正の件

モレスビー爆擊

【リスボン廿八日同盟】メルボルン來電=西南太平洋反樞軸軍司令部は日本航空部隊が廿七日夜ポートモレスビーの飛行場地區を爆擊、損害をうけた旨廿八日發表した

國府參戰 決戰建國の鬪魂(4)

米英に宣戰した國民政府は直ちに國防會議を組織、汪精衞主席の下に諸般の決戰態勢を整へた、戰爭狀態に入つた中國の運命は我等の雙肩にあり、國府軍は打倒米英、解放東亞を叫んで勇躍した國民政府南京還都以來、建軍僅かに三年ながら汪主席が心血をこめての育成と、ひたすら友邦日本軍を尊敬として精進した國府軍は、今や精鋭こぞつて決戰建國の鬪魂に燃え、猛訓練の日を送つてゐる、機械化した近代裝備にも國府軍の充實さが偲ばれて力强い【寫眞=戰車を先頭に國府軍步兵の突擊訓練】

自己反省を行へ
精神を戰時的に入れ換へよ
國民總力課長會議 田中政務總監訓示

田中政務總監は廿九日午前十時總督府第四會議室に開かれた各道總力課長會議第二日に臨席、熱烈なる訓示を約四十分間に亘り左の如く行ひ、戰非常時を突破する官吏の心構へを强調した

……◇……

一言所信をのべて諸君の奮起を促したい、總督就任以來その意圖せられるところは或は論告、或は會議における訓示、その他新聞の報道等を通じ、これが徹底方に努力してきたし、各道知事會議においてその趣旨を諸君に傳へたと思ふが、切實諸君が、集まつた機會であり、かつまた地方課長兼國民總力課長として道の緊要なる地位にある諸君に對し總督の御意圖、また私の氣持等を率直かつ直接に諸君に傳へたい

昨年末、內閣總理大臣が、各省の勅任官以上の官吏を一堂に集めて官吏に對する訓示をされたが、この總理の訓示をみても總督が着任以來强調せられてゐるところの訓示とその內容が全く一致するやうに思はれる、現時重大なる國運を背負つて立つてゐられる如き責任の立場にある人々の深慮、配慮がかくもその符節を一にするかにつき感激した、私は今こゝでこれまで開かれた知事會議その他の各種會議における總督訓示の內容一つ一つを披露しようとは思はない、それらについては知事から諸君によく傳へられたと思ふ、只一つ懸念するところはこれが道をはじめ官公吏にどの程度まで、魂にふれて眞劍に考へてくれてゐるか、どうかといふ點である、今日、官民の心構への建直し、錬成の緊要なることについては、やかましく叫ばれてゐるが、それは何故であらうか

それは我々國民が官といはず、民といはず、今日のこの超非常時局下においてかくあらねばならんといふ國家の要請に對して事實は相當の開きがあるからである、諸君、時局くらゐ嚴しいものはない、民衆に從來の考へ方、態度或ひは感覺等が今日の非常なる時局に眞に適合して居なかつたことを感ぜられる、これに對し魂の入れ換へを行ひ錬成を行ふためには色々の手段、形態がとられるのであるが、何をやつても要は精神の問題である、この精神のおき所が過まつてきたならば、色々な錬成行事をやつても効果がない、總督のいはれるやうに猛烈なる自己反省し魂を戰時的に根本的に切り換へをすることが最も大切である、今日は前線銃後の區別がない、敵の國內空襲も[illegible]くらゐな時に備へてゐなければならない、今日、たゞ今までの狀態はあまりにも有難過ぎるくらゐであつて、勿體ないくらゐである

この決戰下においては平時とは全然異りたる考へ方のもとに行動せねばならない、かくするにはお互が眞劍に苦しんで痛烈に自己反省を行はなければならない、とゝに錬成が必要となり心の建直しを行はなければならないわけがある、この苦しみを切り拔けてこそ闊然として展けること大海の如き明るい心境に立つことが出來るのである、總督は自分の育とするところが、下部に充分浸透せぬことについて常に念じてをられるが、これは何んとしても下部に充分徹底せしめねばならん、諸君は地方廳における有力なる幹部として總督訓示の趣旨の徹底に挺身すべきである、卽ち吏道の刷新にせよ、國策の本義の透徹にせよ、總理大臣が言はれたところの『官吏は天皇陛下の吏である』『信念に徹せよ』と强調せられてをられるのと全く同一義であることを我々は總督の本意に[illegible]することによつてはじめてこの信念になり切れる、官吏はこの際、徹底的なる反省修養を行ひ、天皇陛下の官吏であるといふ信念に徹底し、率先垂範すべきである、かくすることによつて國體の本義、吏道の刷新が期せられる、諸君は一大決心をもつてかくの如き心境を開拓し時局の重大性を認識し、よろしく奮起して眞に畢竟決戰のために挺身せられたい

米下院議員の暴言

【ブエノスアイレス廿八日同盟】ワシントン來電=ミシシッピー州選出下院議員ジョーン・イー・ランキンは廿八日アメリカ下院の本會議で『アメリカ軍は日本本土に近接した基地を多數獲得し徹底的に東京を爆擊すべきだ』と述べた

消息

◇兒嶋高信氏(李王職次官)東上中卅一日『大陸』で歸任豫定

時の錄音

首相の烈々たる演說に、再開議會劈頭から白熱化す。

×

決然たる帝國堂々の所信を披瀝して餘りなし。

×

一億國民はこゝに政府の戰爭遂行の熱意をみる。

×

これに應ふるものは議會の翼贊と國民の總力のみ。

×

カサブランカ會議は沙漠の蜃氣樓の如きものと總統報道部長。

×

いづれ狸の欺し合ひか、狐の化け比べさ。

×

こんなことで劇的効果を狙ふなんて、もう手が古い。

總督府辭令(一月二十七日附)

▲鐵道局書記官金原修太郎任鐵道局副參事(六等)▲同藤本源▲同富澤爲五郎▲同坂本茂一▲同渡邊淸吉▲同山口左一▲同百田貴▲同桑原列治▲同山本政治▲同新田政三▲同山田道治▲同村上秀治▲同安元子吉任鐵道局副參事(七等)(各通)▲農事試驗場技手都築秀男任農事試驗場技師(七等)▲井原陸男任城大教授(五等)▲(成興)師範學校教諭小林芳夫任師範學校教諭(七等)補成興師範學校附屬國民學校主事▲(用城商)實業學校教諭岡崎金造任實業學校教諭(七等)補用城商業學校教諭▲(春川農)同井草正任實業學校教諭(七等)補春川農業學校教諭▲竹本竹永任農業技師(七等待遇)補慶尙北道產業技師▲鐵道局副參事櫻井衛▲同奧藤林二郞▲同齋藤泉▲同竹潤興八▲同高野松治▲同山田常之助▲同大嶋盛城(第三)高等女學校教諭寺本喜一▲同任田敬二▲同飯田耕助▲(京依願免本官(各通)

副作用なき 新女性ホルモン 月經不順 乳汁不足 更年期障碍 疲勞倦怠 進行性指掌角化症 錠劑・注射 スロン 百錠三・〇〇 製造發賣元 新光製藥株式會社(帝國臟器製藥研究所) 總販賣元

新治淋劑 佐東 効果 チ-ユ-サイド

キング 二月號 定價五十錢 ▲海戰小說 水雷戰隊…海野十三 ▲戰場精神と必勝生活を語る座談會 ▲輝かしき明日のために…菊池寬 ▲現代小說 御盾…山岡莊八 ▲米英隱密史 浮ぶ地獄…木村莊十 ▲日本人は長期戰を如何に戰つたか ▲米英の造船をあばく ▲結核は撲滅できる

働く人の精力素 疲勞を急速に回復し常に活力の源泉となる生產增强に働く人の坐右に離せぬ『蔘茸トニク』 全國有名藥店及百貨店藥品部に有り 二五〇瓦 二圓九十一錢 五〇〇瓦 五圓二十二錢 登錄商標 卓拔なる効果を發揮する精力强進劑 蔘茸トニク 京城府黃金町二丁目 元賣發賣元 慈善堂製藥株式會社

デルモライツ しつぷは三十分 感冒 肺炎 扁桃腺炎 肋膜炎 中耳炎 速かに充血を去り熱を下げ痛みをとる獨特の作用を持つ最新の粉末しつぷ劑

齒の護りに科學的な齒磨 各國無比の基礎劑―ゼオライトが口中の隅々まで、食べかすや細菌を吸ひとり、齒石まで取つて、齒を强化するゼオラ! 定價 廿六錢 徑濟型 一圓七錢 專賣特許 ゼオラ 藥用齒磨

たんせき ぜんそく 咳の專門藥として 龍角散 ★慢性のタンセキにてゴホン〳〵と惱む人 ★喘息にてゼイ〳〵息切する人 ★感冒の咳 ★肺病の空咳 ★痰に血のまじる人 ★百日咳はしか咳の小兒 全國藥店にあり 本舖 藤井得三郎商店

この凍寒に冷水を使つても肌アレを知らず。ソバカス、ニキビ。目の除シミを取り。小ジワを除き、若く美しく生き〳〵とした肌を作る! パヤリパ ヤリパ藥用クリーム パヤリパ洗顔クリーム 各地藥店・化粧品店・百貨店に有り 大阪・京城 大陸化學研究所

高熱冒し酷寒五里 死を賭して受檢
烈々燃ゆ志願兵志願

腕うつ志願兵美談―咸南三水郡好仁面大新洞出身新島龍會君(二〇)は愛國の至情熾烈に燃えて十八年度の陸軍特別志願兵を志願してゐたが、貧しいため昨年末から通化省長白縣安民村牛蔵溝に移居、去る十三、四の兩日に亘り本籍地惠山城國民學校で道知事銓衡試驗施行の通知をうけて本籍地に引返し試驗に務實して

晴れ の合格めざし固い決意のもと受檢準備中であつた、ところが不幸にも試驗を前にして風邪に罹り懸命につとめたが、試驗當日、なほ卅八度の高熱、あまつさへ北鮮の寒風は凛烈を極めた、しかし新島君は屈しなかつた〃受檢出來なければ男子の面目なし〃と醫藥を留して早朝勇躍出發、次の受檢を勤める人々の手をふり切つて五里の道路を

徒歩 で試驗場に出た、しかし辿着してからは顔面蒼白、起立も出來ない状態に陷り醫師の診斷をうけしめたところ卅九度の高熱だ、これでは檢査不能のため係官が一室に臥床せしめたが新島君は『私は今回の試驗には是非とも應試して合格したらりつぱな軍人となつて御國のために身命を捧げる決心であります、今回應試出來なかつたら

私は 一生に軍人といふ名もありません、死んでも受驗したい』と身體へして病身をもつて歎願した、これに係官はもちろん、數多い受檢者たちも强く感動させられたその烈々たる半島青年の意氣はこのほど咸南警察部長から丹下警務局長宛に報告してきたのである

胸打つ皇軍の姿
從軍畫家松井氏の個展開く

半島では只一人といふ從軍畫家の一人松井勳畫伯の油繪個展は廿九日から丁子屋四階畫廊で開催されてゐるが中支戰線從軍中のスケッチから構圖された〃廬山風景〃その他卅點何れも新進作家の氣魄を偲ばせた逸品揃ひ、從軍中の部隊長馬淵大佐の紹介で廿九日午前十一時半井原朝鮮軍參謀長、倉茂朝鮮報道部長は畫伯同伴ヒヨッコリ畫廊へ姿を現はし松井畫伯の案内で場內を一巡したが第二回聖戰美術展出品『山を征く』の前では兩將軍ともぴたりと足をとゞめ轟士の山巓を征く皇軍將兵の躍動する姿にしばし注視して感激のひとときを過し正午退場した、個展は二月四日まで開かれる【寫眞=松井畫伯個展を觀る井原參謀長と倉茂報道部長】

古い時計も修理で奉公 平田時計修理部

日本醫師會及び齒科醫師會認可

【東京電話】國民醫療體系の確立は日本醫療團の發足によりその緒についたが、これと表裏一體の關係にある醫師會および齒科醫師會の新組織については、國民醫療法にもとづく醫師會および齒科醫師會によりこれが準備を進め、全國の道府縣醫師會および齒科醫師會は去る八日設立を完了し、さらに日本醫師會および日本齒科醫師會は二十八日厚生大臣の設立認可を得、會長以下役員が厚生大臣より左の如く任命された

▲日本醫師會長稻田龍吉、副會長中山壽彦、專務理事古瀨安俊▲日本齒科醫師會長血脇守之助、副會長加藤清治、專務理事西村豐治

華北高工設立

【東京電話】わが國鑛工業にとつて重要なる地域である北支の特殊事情にかんがみ、現地で專門の技術者を養成、現地事情に即して北支鑛工業の中堅戰士として活躍せしめようと、上海の東亞同文會が主體となつて北支に華北高等工業學校が設立されることになつた、同校には日本人のみを入學せしめ修業年限三ケ年の專門學校程度のもので、來る四月開校の豫定のもとに目下着々準備が進められてゐるが、これが北支產業界に寄與するところ大なるものがあると期待されてゐる、なほ大東亞省では同校開設補助金として十八年度追加豫算に百五十萬圓を計上した

嬉しい航空熱
半島青少年からの質疑激增

半島青少年の日增しに昂まりつゝある航空熱を物語る過去一年間の東京大日本飛行協會航空相談所に寄せられた質疑應答の統計が廿九日總督府遞信局航空課內同協會朝鮮支部へとどけられた、これによれば過去一年間の相談質疑件數は前年度の三倍に增えて居ますし、注目すべきことは半島青少年からの相談が急激に增加し前年度の約五倍に增加してゐる、これにも增して喜ばしいことは相談の大部分が國民學校高等科卒業程度から中等學校生徒であることで半島の航空熱が普遍的に浸透してゐることが窺はれて頼もしい

國債戰、拔かるな!
全鮮十三道の割當額決る

今年度國債貯蓄債券の目標額六千八百萬圓突破を目指して半島民衆が總て國策協力に總進軍を奏でてゐるとき、國民總力朝鮮聯盟では來る二月廿二日から三月五日まで賣出しの大東亞戰國庫債券、二月廿二日から三月廿日までに賣出される戰時貯蓄報國債券の消化によつて目標額に達成せしめんものと掉尾の努力を拂つて完全消化の實を擧げるやう全鮮各道聯盟に割當分を通達各道割當は次の通り

道名	大東亞戰國債	第七回戰時貯蓄債券	第一回戰時報國債券	合計
京畿道	三、三三六	四四七、六〇〇	四四七、六〇〇	三、二三一、二〇〇
忠淸北道	[illegible]	一五五、六〇〇	一五五、六〇〇	三九一、二〇〇
忠淸南道	一六六	二三三、六〇〇	二三三、六〇〇	六三三、六〇〇
全羅北道	三三四	四四六、八〇〇	四四六、八〇〇	[illegible]
全羅南道	四四三	六八四、二〇〇	六八四、二〇〇	[illegible]
慶尚北道	三六六	七七三、二〇〇	七七三、二〇〇	[illegible]
慶尚南道	四四四	一三〇、八〇〇	一三〇、八〇〇	[illegible]
黃海道	二四四	四四〇、八〇〇	四四〇、八〇〇	[illegible]
平安南道	四四六	八〇〇、六〇〇	八〇〇、六〇〇	[illegible]
平安北道	三三六	二二、一〇〇	二二、一〇〇	[illegible]
江原道	一八六	三七、一〇〇	三七、一〇〇	[illegible]
咸鏡南道	四四六	八二、二〇〇	八二、二〇〇	[illegible]
咸鏡北道	三三六	七七三、三〇〇	七七三、三〇〇	[illegible]
合計	六、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	一、二〇〇、〇〇〇	八、四〇〇、〇〇〇

君も僕も〃戰車兵〃
半島少年よ擧り征け
募集開始

『半島の少年よ、擧つて次代の戰車戰士たれ』と機械化國防陣の朝鮮軍では全鮮に呼びかけて陸軍少年戰車兵の募集に拍車をかけるため、各道學務課を通じて募集規定を國民學校長宛通達したが、特に半島少年の應募を望んでゐる、なほ陸軍では三月下旬國民學校長の報告によつて志願者の模擬試驗を行ふが、應募規程は左の通り

【年齡】滿十五歳より滿十八歳未滿のもの
【試驗問題】國民學校高等科卒業程度
【試驗科目】國語、數學、歷史、理科の四科目
【身體檢査の準備】平素から心身の鍛錬に心がけ健全な精神と强健な身體を錬成すること
【願書】四月一日から五月卅一日までに到着すること
【申込先】京城陸軍兵事部長宛
【學校場所】靜岡縣富士裾野陸軍少年戰車學校

盤谷の日本文化會館補助金計上

【東京電話】日泰兩國間の文化交流をより一層緊密ならしむるため昨年十月廿八日日泰文化協定が締結され、これを契機に學術、技術、宗教などの各部門にわたる諸施策を實現に移さうと、バンコックに日本文化會館が設立されたが、大東亞省では兩國文化交流を促進すべく同會館補助を十八年度追加豫算として六十四萬圓を計上した

同會館の會長には元外務省文化事業部第三課長柳澤健氏が當り差當り日本語の普及、交換學生の斡旋、博覽會の開催などの諸事業を行ふが、從來南方關係の民間團體が各個別に行つてゐた事業は、今後同會館を通じて一元的に行はれることとなり、南方文化事業の積極化が期待される、なほハノイにも同樣日本文化會館が設立され日佛文化交流に資することになつた

〃幸運兒〃は名乘れ

年頭早々から飛ぶやうな賣行きを見せて十五日まで全鮮で百萬圓を悉々消化した彈丸切手は去る廿日抽籤を行ひ一等千圓廿名、二等百圓百名その他三等、四等合せてざつと四萬四千餘圓の幸運者を出してゐるが、既に當籤番號も各郵便局に配布されたので當籤者は早速受取りに來て欲しいと郵便局では嬉しい待期をしてゐる、なほ二月分も一日から一齊に賣り出すことになつた

獨機英本土爆擊

【リスボン廿八日同盟】ロンドン來電=英官邊廿八日午後の發表によれば、獨機部隊は廿八日白晝英本土東南岸に來襲し海岸諸都市を爆擊、若干の死傷者を出した、また他の一隊は同日英本土南岸を爆擊した

火事

廿九日午前零時四十五分京城元町三丁目一九五龍山長老會牧師東雲洞方から出火、日本建木造一棟三十二坪を全燒して同一時三十分鎭火、損害三千九百四十圓ストーブの不始末から

延專の耐寒行軍

光榮の徴兵制度を目睫に控へて半島學徒は一筋に〃大君の醜の御楯とならん〃と凛々たる氣魄に燃えて心身の鍛成、徴兵街道を驀進する―昨秋決戰態勢に即應して新體制をとつた京城延禧專門學校では身を切る寒風を衝いて全校職員生徒が廿九日午前八時半、漢陽運動場前を出發、上仁川迄四十粁耐寒强行軍を實施した【寫眞=延專の京仁間耐寒强行軍】

我等いざ職場へ(3) 京城女子實業の卷
…明日からでもすぐお役に…

☆……タン、タン、タタ、タン、タン、タン、タタ……輕快な音が教室一ぱいに波立つ、音と一緒に白銀の活字が生きもののやうに小躍りする、こゝ京城女子實業學校の邦文タイプライターの教室では六十二台のタイプの前に姿勢を端正にひかへた乙女達がすんなりと伸びた指に天晴れ銃後の女學生らしい逞さをみせて

拜啓貴店目錄所載の左記の品々荷造御注意の上來る十日頃までに入手相叶ひ候樣

と明日からでも街の職場にそのまゝ立ち働ける腕の冴えを見せてタン、タン、タンと甲斐々々しい

☆……この學校では十八年前の創立當時から邦文タイプを正科に取入れて幾多の職業婦人を實社會に送り出してゐる卒業後から職場へ…か弱き乙女の繊手もかくて時局下の戰ふ生產陣へ飛び入つて力いつぱい活字の上に新鮮な魂かけつゝ、逞ましい日本の力を自ら育くまうとしてゐるのだ【寫眞=タイプライターに挑む女實生】

勤勞者に最適! 心臓 喘息の治療に ◎精力體力弱き人○ ◎動悸息切ある人○ ◎結核肋膜熱の人○ (定價一圓より) 心力 心力本舗 輻山市

株式硬化 重點株を中心

前場 決戰議會たる第八十一議會は廿八日再開された、この日東條首相はわが國は既に戰略的優位を占むるに至つたことを力强く斷言したことは市場人氣に多大の明朗感を與へ、買氣は再び重點株を中心に擡頭し紡績、人絹株を除いては總じて硬化模樣となつた、すなはち川崎重工、川南工業は再び買はれ、立川飛行機、日本鋼管は著しく出遲れてゐるところから割安狙ひの買物あり、また大阪機工、發動機、不二越、日本內燃、昭和電工、兵器などはそれぐ浮動株の少い關係もあつて五十錢乃至一圓方引締め、日本曹達、日本窒素などの更生株にも買氣擴大、大陸株では滿洲重工業が五十錢から一圓方上伸、鮮內株では資產內容の固いものが買氣を呼び朝鮮石油新舊がまづ三、五十錢方引締め、その他は電力、鐵道、銀行株など賑ひを示した、なほ短期は新東八十六圓搦みの高値に保合ひ、朝新廿一圓、三菱重工新五十六圓、新鐘七十五圓七十錢、高周波五十圓七十錢とそれぞれ手堅い成行を辿つた

後場 (小甘)月末關係にあるため、戻りには手仕舞ひ賣物より伸力を阻まれてゐる形だが、さうかといつて投げく向きもないので特殊の二、三の銘柄を除いては若干小甘い成行を呈した、なほ短期は新東八十五圓五十錢と卅錢安、朝新廿一圓五十錢と十錢高、新鐘七十五圓と五十錢安を示し概ね軟勢一服の態であつた

一實物=活潑

正株の消化力が極めて旺盛であり重點株はいづれも資本的膨脹性があるので先行の好望觀から買氣活發となり概ね强調を呈した、何分選擇買ひが行はれてゐるため突飛的な高値は見當らないが、買氣が堅調であるところに相場としての盛健な命があり、買氣はなほ續くものと見られる、主なる出來値左の如し

朝鮮水力新 三五、六 ▲京電 九四、一 ▲朝鮮石油新 四〇、三 ▲日立新 七七、七 ▲川崎重工 九五、八 一、六、〇 ▲兵器新 五一、〇 ▲同新 一、〇、八 ▲日曹 四二、五 ▲同新 二二、一 ▲日本窒素 七四、〇 ▲同新 四三、七 一八 ▲大同製鋼新 七八、三 ▲石原產業 七〇、三

大株實物出來値(前場)

銘柄	値	銘柄	値
川崎	九五、七	石原	七〇、〇
日棉	七〇、六	砂鑛	九三、五
神戶新	五二、〇	國船新	六〇、五
中文	二三、二	北支	二三、一
大金鑛	九八、三	磯工	一二、五
不二越	八〇、二	川南	一〇七、〇
信銀	四七、〇	高周波	五一、〇
川南新	七五、〇	丸一右	八七、五
日海運	七〇、〇	三菱新	五五、七
日輕金	六九、〇	日石新	三六、三
日曹	四二、〇	立川	九四、三
窒素新	四三、四	滿業新	一八、〇
鋼實	七七、二	立川新	五七、五
日飛行	六四、二	發動機	一〇七、三

株式 (廿九日)

大取短期 (前場大引 一〇・一六分): 銘柄 新朝、大新、東新、鐘紡、同新、小林、高周波、三重工、三重新、滿業、岩村 — 前寄・引・高・安・後寄 [illegible]

朝取算定と日歩: 朝新、滿業、鐘紡、同新、高周波、短期 — 算定・日歩・代引 [illegible]

大株短期: 大新、鐘新、鐘紡、紡新、日石、日立、東新、帝人新、鄭船、商船、三菱工、神戶鋼 一部・二部; 新船 前後、ソチツ 前後、日紡 前後、新帝人 前後、滿業 前後、鋼管 前後、日鐵 前後 — 前寄・引・高・安・後寄 [illegible]

東株短期 (前場大引 一〇・一六分): 日鐵 前後; (第一部) 銘柄 東新、郵船新、三重、鐘新、帝人新、日立、大新、鋼管、日石 — 前寄・引・高・安・後寄 [illegible]; (第二部) 滿鐵、郵船、北炭、鐘紡、洋レ、新小倉、麦酒、新塩水、日蔭、滿業 前後 — 寄・中・引 [illegible]

東株長期 (前場大引 一〇・四一分): 銘柄 高周波 前・後 [illegible]

東株短期喰合: 東新、鐘新 — 買・賣・取組高 [illegible]

大株短期喰合: 東新、鐘新 — 買・賣・取組高 [illegible]

△橫濱生糸 前場當限・先限、後場當限・先限 一節寄・二節引 [illegible]

發行高 解銀帳尻 (廿八日) [illegible]

現株仲値 (廿九日十一時調)

內地株: ◇紡績株 日紡株、同新、日清紡、日華紡、◇人絹株 旭ベ、同株、日本レ、同新、東京人、同新、日東紡、◇鑛業株 … / 北海炭、昭和鑛、石原產、新鑛業、北樺油、旭石油、同新、日石新、◇化學工業 日窒、同新、昭化、同新、日曹 … / 大同鋼、同新、小倉鋼、同新、ニッケ、神鋼新、昭和電、日立新、日輕金、石井鐵、同新、新潟鐵、同新 … / 澁重工、昭和飛、デイゼ、同新、東洋ベ、日ビス、◇船舶造船 國際船、東洋船、川崎船、川南新、石川島、同新、三菱新、◇… / 同新、電氣瓦斯 日發送電、同新、關東電、關西電、◇製紙製粉 王子紙、日清粉、同新、日本粉、◇諸株 三菱商、同新 … — 値 [illegible]

堅實滿鐵株推奬
昨年末整理反動期に入つた時局重點產業株とは異ろ安定性の株は消化されてゐる…(以下判讀困難)
京城府黃金町二丁目一九九 安東證券株式會社

後三國志 出師の卷 【63】
吉川英治作 矢野橋村繪

蜀呉修交(二)

要するに、陸遜の献策は。

一つには魏の求めに逆はず、二つには蜀との盟約を結ばず、三つにはいよく自軍の內容を充實して形勢のよきに從ふ。といふことであつた。

呉の方針は、それを計として、以後、軍は進めても、敢て戰はず、たゞ諸方へ細作を放つて、ひたすら情報をあつめ、蜀魏兩軍の戰況をうかがつてゐた。

―と、果せるかな。四路の魏軍は曹丕の目論んだほど有利には進展してゐない。まづ、遼東軍は西平關を境として、蜀の馬超に擊退されてゐる模樣だし、南蠻勢は、益州南方で蜀軍の疑兵の計に遭つて潰亂し、上庸の孟達はうそかほんとか病と稱して動かず、曹眞軍もまた敵の趙雲に要害を占められて、陽平關も破れず、斜谷からも退き、まつたく總敗軍の實情であると傳へられた。

『あゝ、實によかつた。もし陸遜のことばを容れずに、呉が進んでゐたら、わが呉の苦境に至つたことは想像にも餘りあるものだつた。正に陸遜の先見は、神算といふものであつた』

孫權も今となつては、心から陸遜を觀して、いよいよ信賴を加へた。

ところへ、蜀の國から鄧芝といふ者が使者として來たことが披露された。

張昭は、孫權に云つた。

『これはかならず孔明の意中をふくんで來た者に違ひありません』

『どう待遇するか』

『まづ、その使者を、試みてごらんなさい、どんな人物か。殿の申し出でに、どう答へるかは、その上でよいでせう』

孫權は、武士に命じて、殿前の庭に、大きな鼎をすゑさせた。それへ數百斤の油をたゝへ、薪を積んで、ふつふつと沸らせた。

『蜀使を通せ』

孫權は衆臣と共に、階を繞つて傲然と待ちかまへる。千餘人の武士は、階下から宮門にいたる道、戟、戈、槍、斧などを晃々と連ねて並列してゐた。

この日、客館を出て、初めて宮門へ導かれた鄧芝は、至極粗末な衣冠をつけ、元來風采もあがらない男なので、供の者かと間違はれるほど、威儀も作らず禁廷に案內のあとから從いて來た。が、この男、呉宮殿內に溢つる殺氣を見ると、

『はゝゝ。あはゝゝ』

『匹夫、何を笑ふ?』

『呉には賢人も多く智者も星の如しと聞いてゐたが、何ぞ知らん、一人の使者を、これほど怖れようとは』

『だまれ、誰が汝如きを怖るか』

『では、なぜそれがしの舌を恐ひ給ふか』

『汝を用ひるは孔明である。揣るに孔明は、使を以て、わが呉と魏とのあひだを裂き、代るに、呉と蜀との舊盟をあたゝめんとするものであらうが』

『臣はかりそめにも蜀帝國の御使であり、また蜀中より選ばれたる第一の使臣たり儒者たるもの。迎ふるに、戟槍の前路を以てし、饗するに、大釜の煮え油を以てするとは、何事であるか。呉王を初め建業城中の臣下には、よくこの一人の儒を容れる氣量もお持ちなきか。まことに、寒焼なことであつた……』

愕然として云ふと、さすがに孫權も恥ぢ、孫權もやゝ自分の小量を顧みたものか、にはかに嚴しい武士はみな退けて、初めて鄧芝を殿上の座に迎へ上げた。

京日特選淘汰勝拔戰

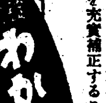
第三回 (圖は前局5八金右迄) 左香落 七段△建部和歌夫 五段▲市川一郎

持時間 各六時間 消費時間 △一、〇四分 ▲一、四分

△6四銀2 ▲6八銀 △8二玉 ▲1五歩 △7二銀5 ▲1四歩10 △同 歩 ▲同 香

木村名人講評 上手八二玉は咎むるほどの手ではないが、此處は六二銀、一五歩、七四歩の方が手厚い。下手一四歩は正しく挑戰の時機、この手以外だと上手に五五歩、同歩、四五歩の捌きがある。

▲市川氏 ナシ


胃腸 榮養 疲勞 體錬に榮養を! 最も效果的に體力錬成を實するには、本劑を用ひて榮養を充實補正することが肝要 強力わかもと

株式を通じ生產擴充 勢愈々顯著 滿洲特殊製紙 滿洲特殊製紙が昨年東京市場に上場されて來た、これが有望なる將來性については昨年十一月二日附を以て逸早く御報し投資家の注意を喚起した、弊店は再度この滿洲特殊製紙の將來性を檢討す、これが內容と將來性についての說明書申込次第贈呈 朝鮮取引所取引員 白井株式會社 電話本局(2)二一二〇

朝取一般取引員 有價證券現物賣買 源 山本源作商店 京城府明治町一丁目 電話代表(2)五一九一番 滿洲山源證券株式會社 奉天加茂町八號

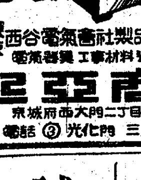
地株割安株推奬 國產自動車株 …株である、しかも內容は實質を伴ひつゝあるから絕好の買物である詳細は御照會次第說明書を送呈する 京城府黃金町 東亞證券現物部 電話本局代表六一三二一番

投資報國 大東亞戰を勝拔く爲に生產擴充資金を重點株への投資にて 御相談は 二田原へ 京城府黃金町二ノ一九九 二田原株式店現物部

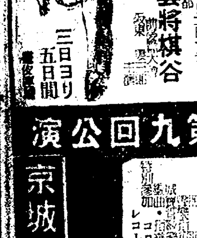
三十日午後九時よりの『美貌の敵特別招待試寫會』は止むを得ざる事情に依り一時延期と相成り申し候間此段悪しからず御諒承願上候 尚追つて當紙を以て發表申上候 京城府本町三丁目 京城劇場

洋樂レコードは 山口樂器店へ

ワキガを治すには 今が一番好い時期です 自宅療法說明書差上ます わきがにて永年苦しんだ私が發見した自宅療法の御報知らせ致します御希望の方は親しく御手紙下さい 名古屋市中村區… 野村久子

NGメガー エバーシェット型 純國產優秀品 各種電壓式測定器 交直流電壓計 御照會ヲ乞フ 修理ニモ應ズ 東京西谷電氣會社製品一手販賣 電機器具工事材料通信機械 京城府西大門二丁目八九番地 電話光化門③三五六四番 起亞商會


冷え症に 女性專門の强壯劑 三省調血精

京城名物 城寶樂劇隊 第九回公演 京城寶塚劇場 二月一日ヨリ二日マデ 日活京都 風雲將棋谷 三日ヨリ五日間 第一部 舞踊劇 第二部 新喜劇 明暗 第三部 グランドショウ 戰爭と音樂 二十景


誠信家政女學校 生徒募集 募集人員 約百五十名 出願期間 自二月十九日至三月五日 考査期日 自三月十日 京城府堅志町七四(電光一九六一番)

女性ホルモン ヘミストロン 錠劑 注射

第四期(自昭和十七年八月一日至昭和十八年一月十日) 貸借對照表 … 昭和十八年一月 株式會社 藤山商店 [illegible]

外科 白麟濟病院 京城府… 電話本局二一…

京城府黃金町二丁目(永樂町通り) 內科 小兒科 レントゲン科 院長 醫學博士 本田建義 本田病院 入院隨時

旗 青年團旗、國旗、校旗、優勝旗、其他旗一式 青年隊腕章、帽章、襟章 京城府南大門通一ノ九〇 朝鮮美術品所旗部 電話本局六一…

第拾參回貸借對照表(昭和十七年十二月三十一日現在) … 昭和十八年一月 友益商事株式會社 [illegible]

保健 ノーナル

院長 文川鍾部 文川內科 京城府武橋町56番地 毛橋越便(每新橫裏) 電話本局②8647

第五回決算公告 (昭和十七年十二月三十一日現在) 貸借對照表 … 昭和十八年一月 菊井織布株式會社 [illegible]

修理 應需 在庫豐富 富士トランシットレベル 株式會社伊藤商行機械部 京城府漢江通三角地 電話龍山④六四三番

ニキビが取れて色白くなる 色黑、ニキビやニキビ跡の變色、凸凹等御困りの方は愛知縣… 研究所へニキビ說明書送れと御申込になれば詳しい說明書を無料でヒミツに送つてくれます

武田產婦人科病院 新聞附屬 武田產婆學講習所 京城府… 院長 醫學博士 武田正房 電話本局②四五四五番

工員緊急募集 求人者所在地 日本…株式會社 咸鏡北道淸津府 職種 採用人員 採用資格 給與 福利施設 提出書類 旅費 … 成鏡北道淸津府 淸津職業紹介所

滋養強壯 人參精茶